

宮古市 再生可能エネルギーゾーニング（案）

小水力発電に係る調査結果

小水力発電に係る調査結果 調査地点一覧

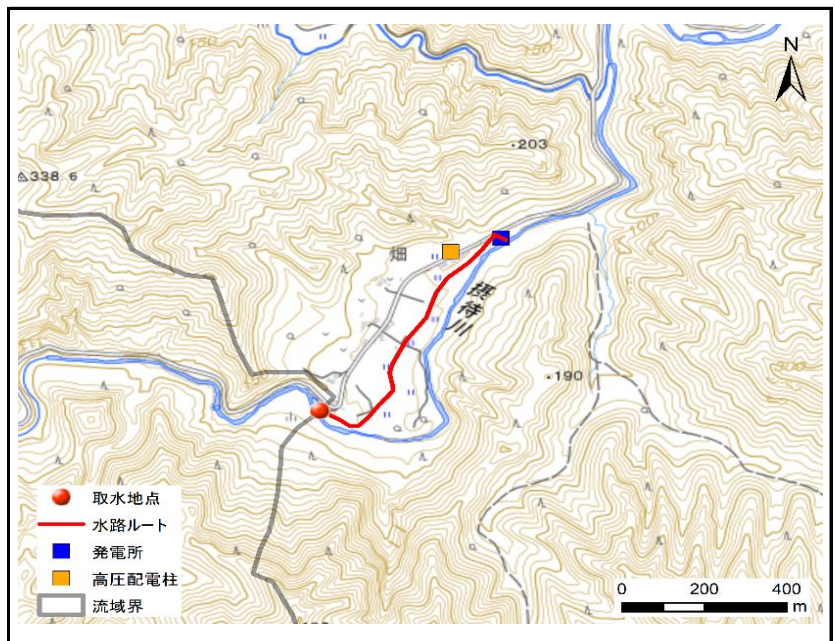
地点			地区
分類	No.	溪流名	
新設	01	撰待川	田老町畑
	02	養呂地川	養呂地
	03	小田代川	小田代
	04	岩穴川	刈谷岩穴
	05	平沢川	刈谷平沢
	06	北山川	刈谷館町
	07	安庭沢	安庭ノ沢鉱泉
	08	夏屋川	夏屋
	09	矢田川	箱石
	10	小滝内沢	鈴久名 横沢
	11	尻石沢	建岩
	12	小国川	小国 巢金
	13	吉部沢	平津戸
	14	御山川	区界門馬
	15	黒沢	区界第四地割
【参考】 跡地	A	田代川	吾妻
	B	田代川	馬場
	C	倉ノ沢川	倉ノ沢
	D	薬師川	江繋

地点No.	01	
地点名称	撰待川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	○



周辺概況図





取水地点正面(取水堰新設)



取水地点より流下方向(左岸側に沈砂地スペースが確保できる)



沈砂池スペース(左岸側)



林道から取水地への急勾配の取付道路



林道から取水地への取付道路入口



発電所と道路の摺り付けはよい



放水地点遠景(発電所および作業ヤードのスペースが確保できる)



農地内の水路ルートとなる

放水地点最寄りの高圧配電柱(松坂線100)

コメント

流況・流量	調査時点で3.1m ³ /s程度。(R5年11月下旬)
落差	取水地と発電所の落差は10m程度。
送電	最寄りの高圧配電柱(松坂100)が近接。
接道	発電所候補地に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	河道左岸側の低位段丘に施工スペース、資材置き場等のスペースがある。
周辺環境	集落・住家に近く、騒音に留意する必要がある。
その他	放水ルート上流側と取水地現況河道との比高は6m程度となっている。 チョウセンアカシジミ生息地帯。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	02	
地点名称	養呂地川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市(準用河川)	
施設名称	養呂地川八ツ石堰堤	
施設管理者	宮古土木センター	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面(養呂地川八ツ石堰堤、昭和44年3月)



取水地点下流左岸側沈砂池スペース



砂防堰堤堆砂状況(未満砂)



砂防堰堤銘板



砂防指定地標識



砂防堰堤左岸側の林道への取り付けはよい



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水地点遠景



発電所候補地スペース(道路への摺り付けはよい)



放水地点最寄りの高圧配電柱(青倉線30北1)

コメント

流況・流量	調査時点で0.4m ³ /s程度。(R5年11月下旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により70m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(青倉線30北1)が近接。
接道	発電所候補地に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。 チョウセンアカシジミ生息地帯。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電に係る調査結果 現地調査個票

地点No.	03	
地点名称	小田代川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市(準用河川)	
施設名称	昭和46年度予防治山事業	
施設管理者	岩手県	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





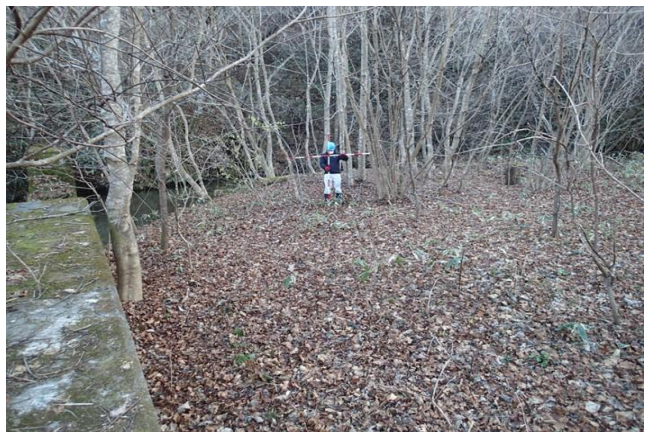
取水地点正面(昭和61年度予防治山事業、岩手県)



治山施設下流左岸側の沈砂池スペース



治山施設水通し(天端幅1.5m)



堆砂状況(満砂)



治山施設銘板



治山施設左岸側の林道への摺り付けはよい



放水地点遠景



発電所候補地および作業ヤードスペース



発電所候補地と道路の比高差は約5m程度である



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水地点最寄りの高圧配電柱(笹見平線22東15-A)

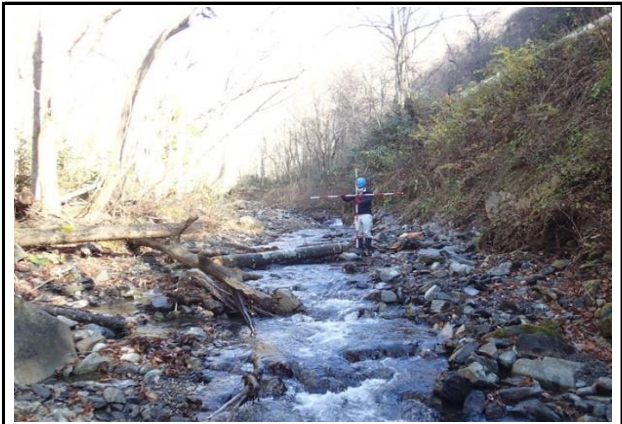
コメント

流況・流量	調査時点で1.1m ³ /s程度。(R5年11月下旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により70m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(笹見平線22東15-A)が近接。
接道	発電所候補地点と道路の比高は5m程度である。 道路の交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	発電所候補地と道路の比高差は約5m程度である。 チョウセンアカシジミ生息地帯。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	O4	
地点名称	岩穴川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市(準用河川)	
施設名称	—	
施設管理者	—	

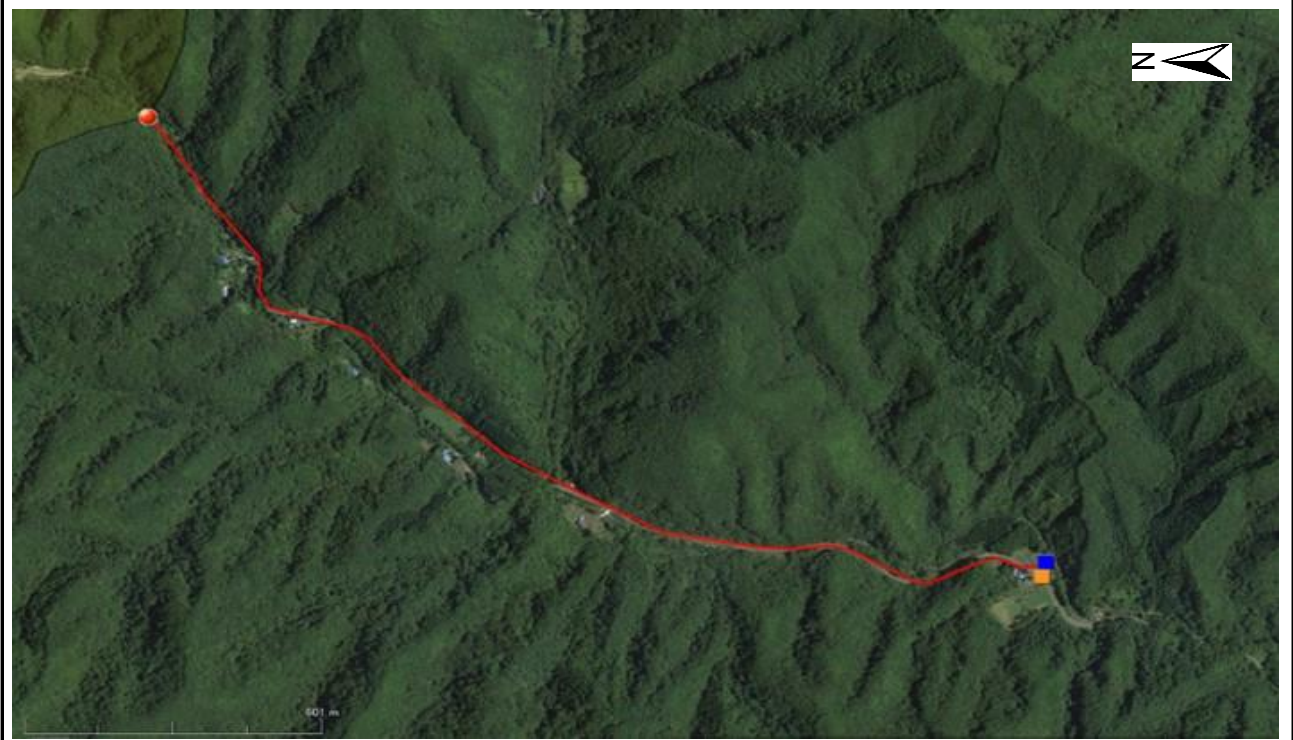


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	○

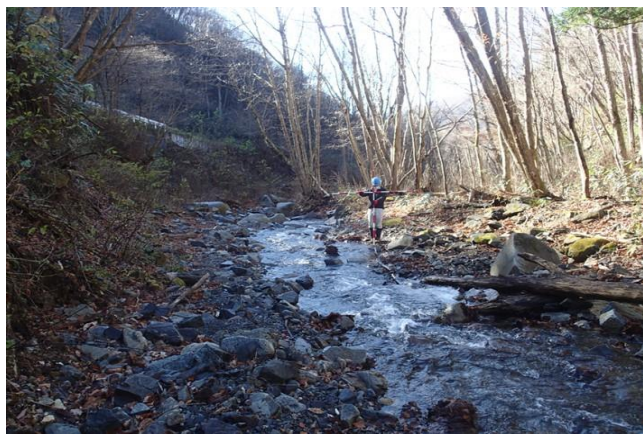


周辺概況図





取水地点正面(河床と道路の比高差は7m程度)



取水地点下流側の河道(左岸側に沈砂池スペースは乏しい)



取水地点上流30m地点の低位段丘



取水地点下流100mに設置された治山施設



治山施設銘板



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水ルート橋梁通過部(馬草橋)



放水地点正面



発電所候補地スペース



作業ヤードスペースは林道脇に確保できる



放水地点最寄りの高圧配電柱(戸塚線37)

コメント

流況・流量	調査時点で0.4m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により130m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(戸塚線37)が近接。
接道	発電所候補地に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	発電所候補地に施工スペース、資材置き場等のスペースがある。 取水地点に空地は少ない。
周辺環境	発電所近隣に住家があり、騒音に留意する必要がある。
その他	現況で取水地点付近の沈砂池スペースに乏しい。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

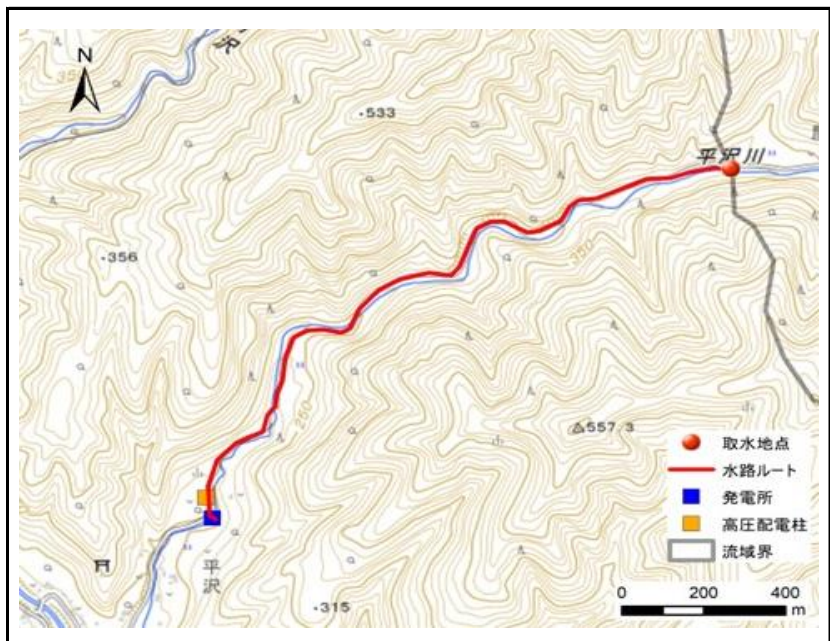
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	05	
地点名称	平沢川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面



取水地点下流右岸側の沈砂池スペース



沈砂池スペースの林道への摺り付けはよい



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水ルート上流側の橋梁通過部(平澤橋)



放水ルート下流側の橋梁通過部(第一平沢橋)



放水地点最寄りの高圧配電柱(平沢線14-A)



放水地正面および発電所候補地スペース

コメント

流況・流量	調査時点で0.2m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により130m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(平沢線14-A)が近接。
接道	発電所候補地に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	住家に近く、騒音に留意する必要がある。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1: 本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

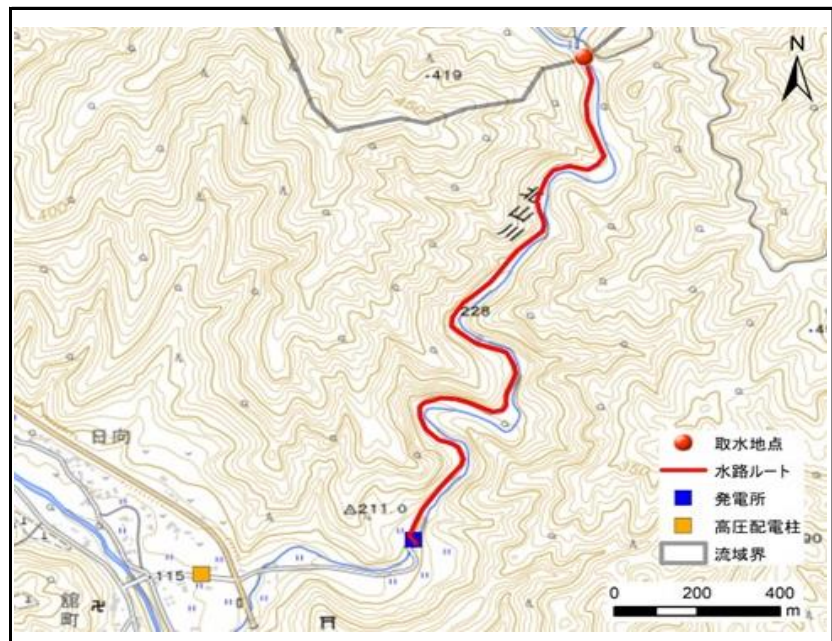
※2: 対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	06	
地点名称	北山川(準用河川)	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面



取水地点下流側の河道現況



取水地点右岸側の沈砂池スペース



取水地点右岸側の林道への摺り付けはよい



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水地遠景および発電所候補地、作業ヤードスペース



道路から作業ヤードへの摺り付けはよい



放水地点最寄りの高圧配電柱(源兵工平線4)

コメント

流況・流量	調査時点で0.3m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により140m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(源兵工平線4)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1: 本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2: 対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電に係る調査結果 現地調査個票

地点No.	07	
地点名称	安庭沢	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	不明	
施設管理者	不明	

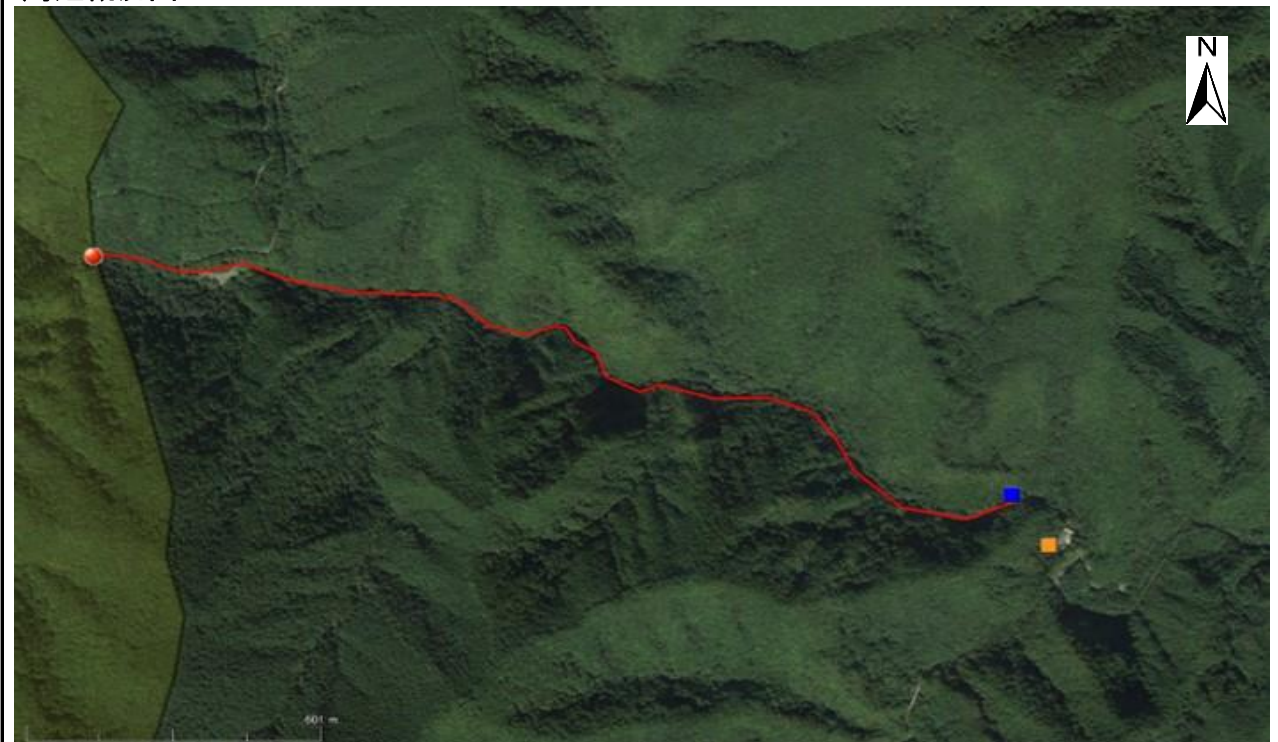


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面



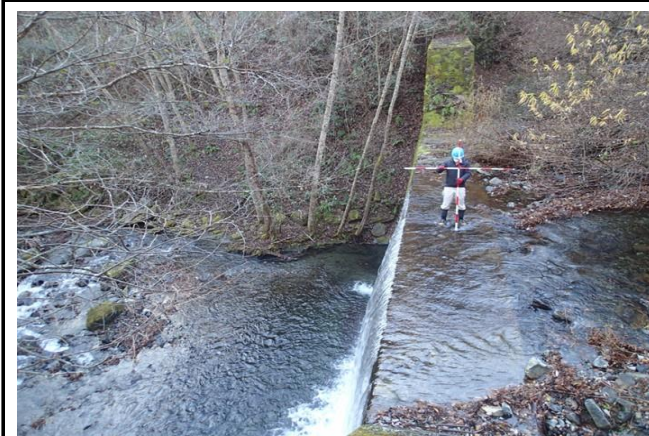
堰堤堆砂状況(満砂)



取水地点より下流側河道(左岸側に建設道路跡あり)



堰堤下流左岸側の沈砂スペース



堰堤水通し(天端幅1.5m)



取水地点最寄りの林道まで約170mの距離である



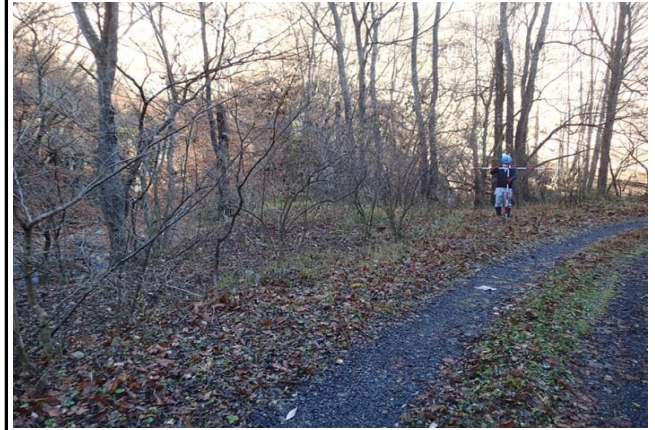
林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水ルート橋梁通過部(害鷹森橋)



放水地点遠景



発電所および作業ヤードのスペースが確保できる



放水地点最寄りの高圧配電柱(安庭沢支線135)



放水地下流宮古市老人憩の家「安庭山荘」

コメント

流況・流量	調査時点で0.5m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により100m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱((安庭沢支線135)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	放水地下流側に安庭山荘があり、騒音に留意する必要がある。
その他	近隣に住家は少ない。 取水地点までの接道を整備する必要がある。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

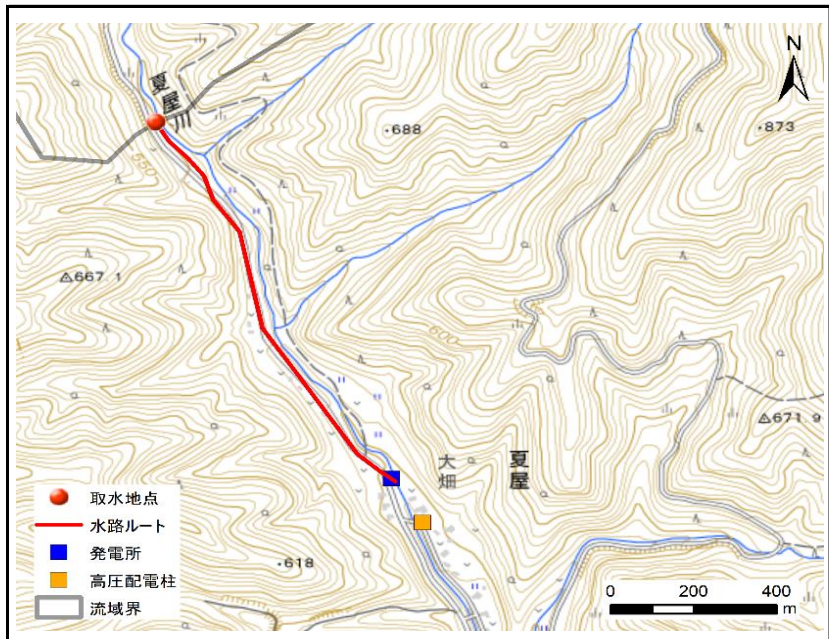
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	08	
地点名称	夏屋川	
サイト	取水堰新設	既設堰堤
	農業用水路	上下水道
	その他	
河川管理者	宮古市	
施設名称	夏屋えん堤	
施設管理者	宮古土木センター	

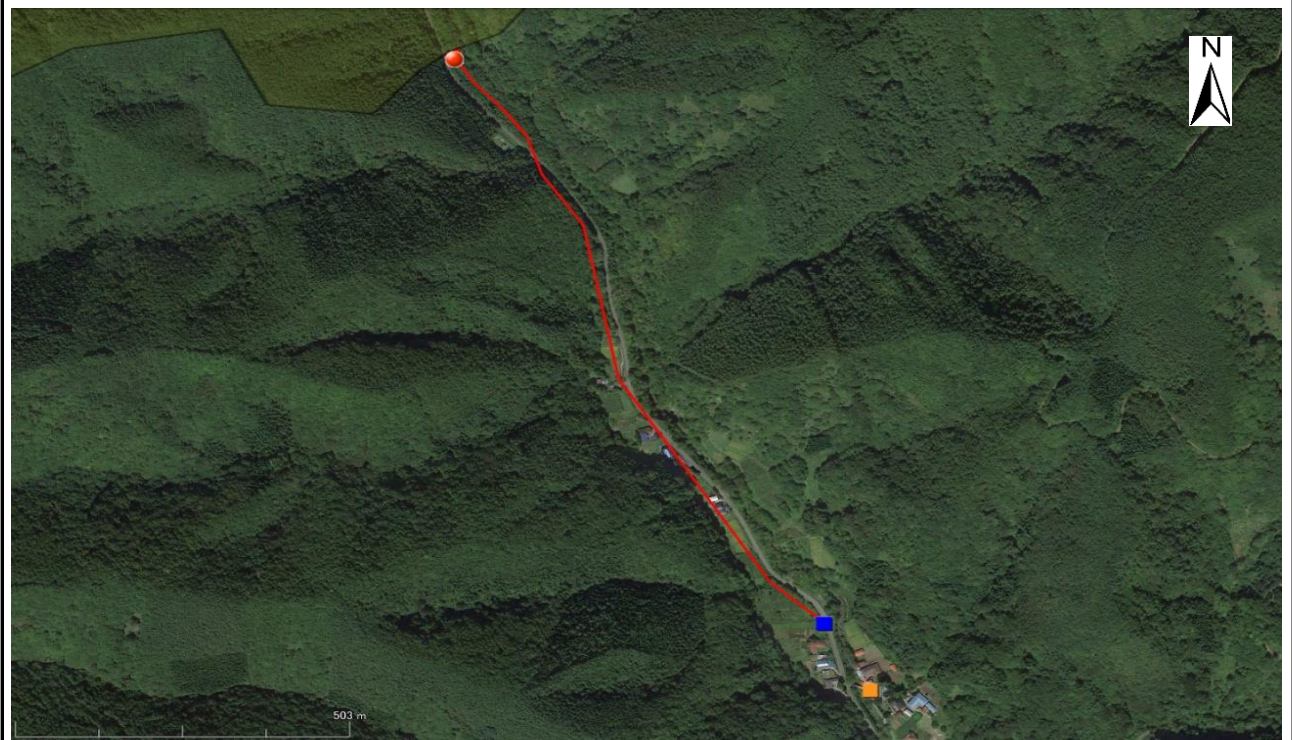


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	○



周辺概況図





取水地点正面(夏屋えん堤, 宮古土木センター)



砂防えん堤標識、堤体天端厚1.5m



砂防指定地標識



えん堤堆砂状況(満砂)



沈砂池スペース(右岸側)



砂防えん堤右岸側の林道への摺り付けはよい



放水地点河道正面



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



発電所および作業ヤードのスペースが確保できる



発電所候補地は集落の上流側である



放水地点最寄りの高圧配電柱(夏屋線86)

コメント

流況・流量	調査時点で0.4m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	現道下設置により50m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(夏屋線86)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	集落・住家に近く、騒音に留意する必要がある。
その他	集落上流側への発電所整備となる。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

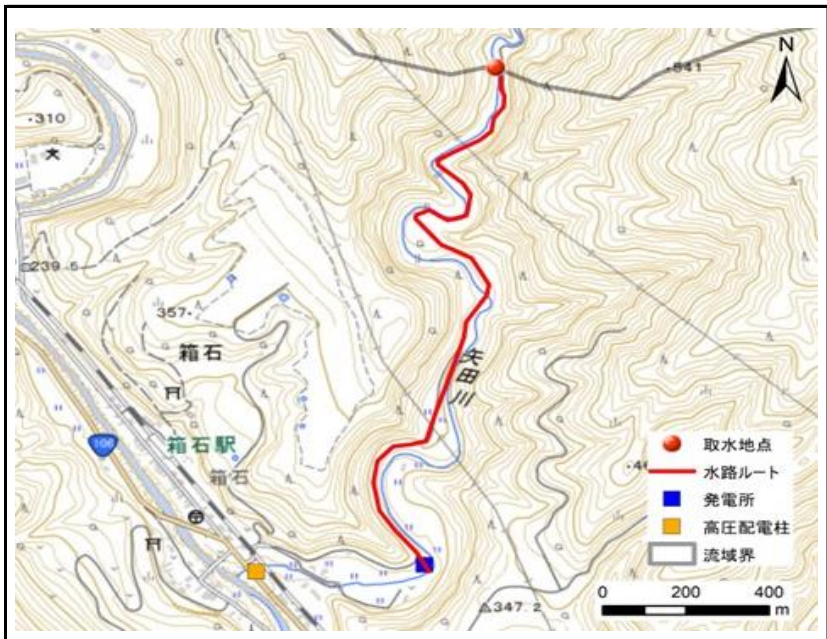
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	09	
地点名称	矢田川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	昭和61年度治山事業	
施設管理者	岩手県	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図

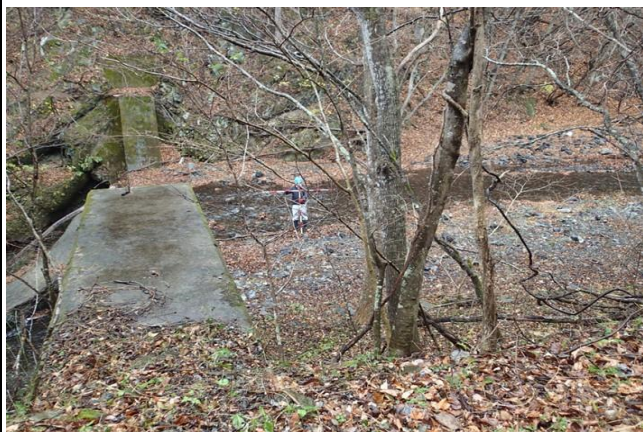




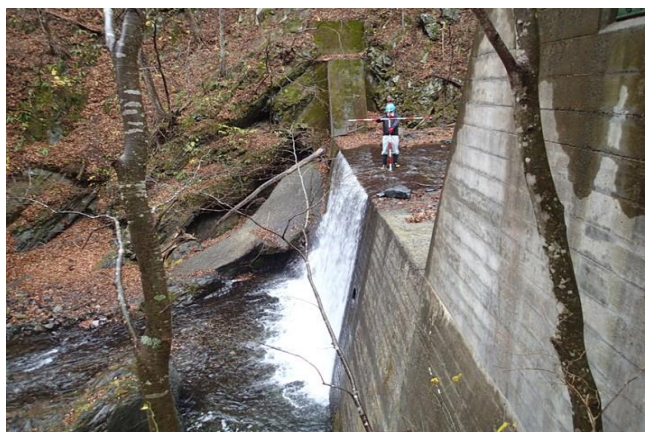
取水地点正面(昭和61年度治山事業、岩手県)



取水地点左岸側の沈砂池スペース



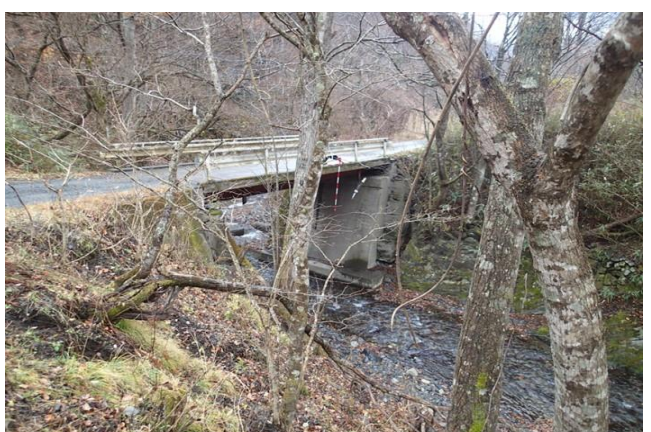
堰堤堆砂状況(満砂)



堰堤水通し(天端幅1.5m)



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水地点正面河道



発電所および作業ヤードスペース



林道から放水地点へのアプローチはよい



放水地点最寄りの高圧配電柱(川井線51)

コメント

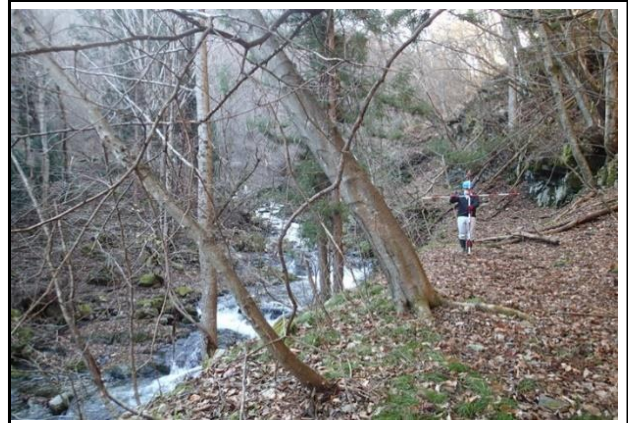
流況・流量	調査時点で1.2m ³ /s程度。(R5年11月下旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により50m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(川井線51)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電に係る調査結果 現地調査個票

地点No.	10	
地点名称	小滝内沢	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	—	
施設管理者	—	

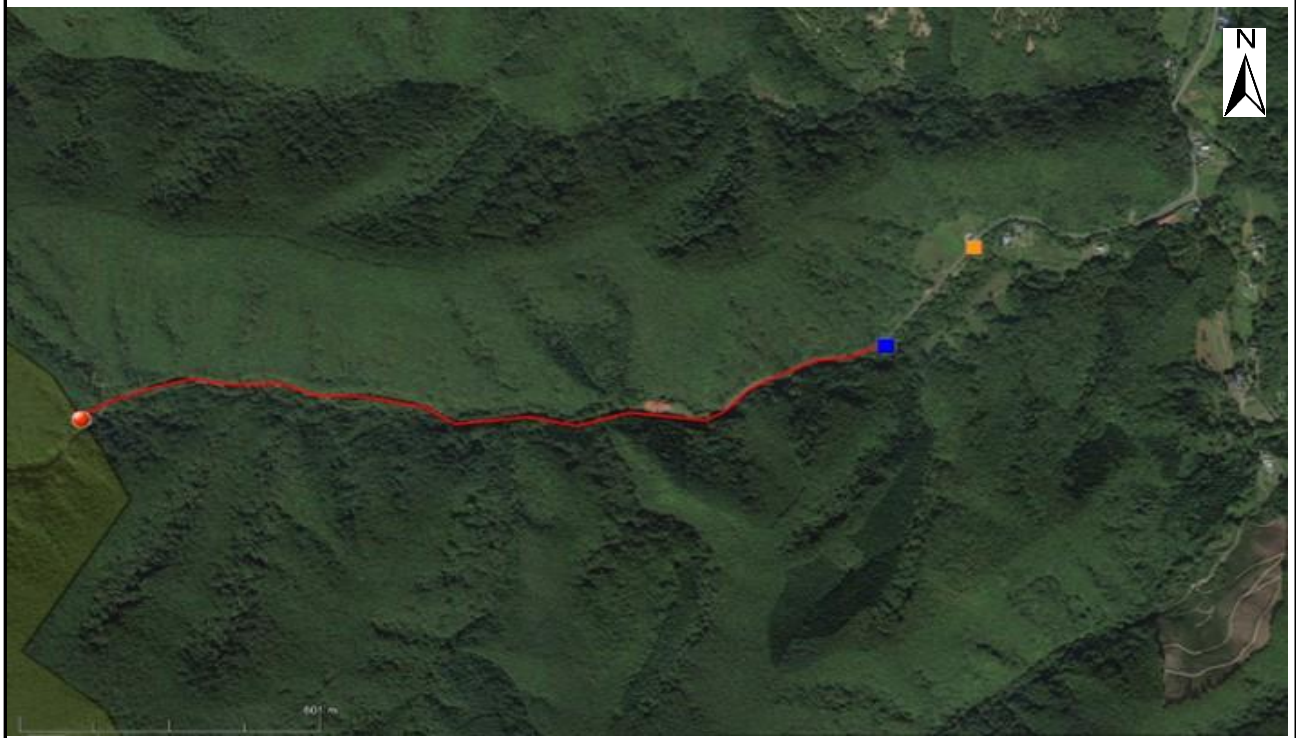


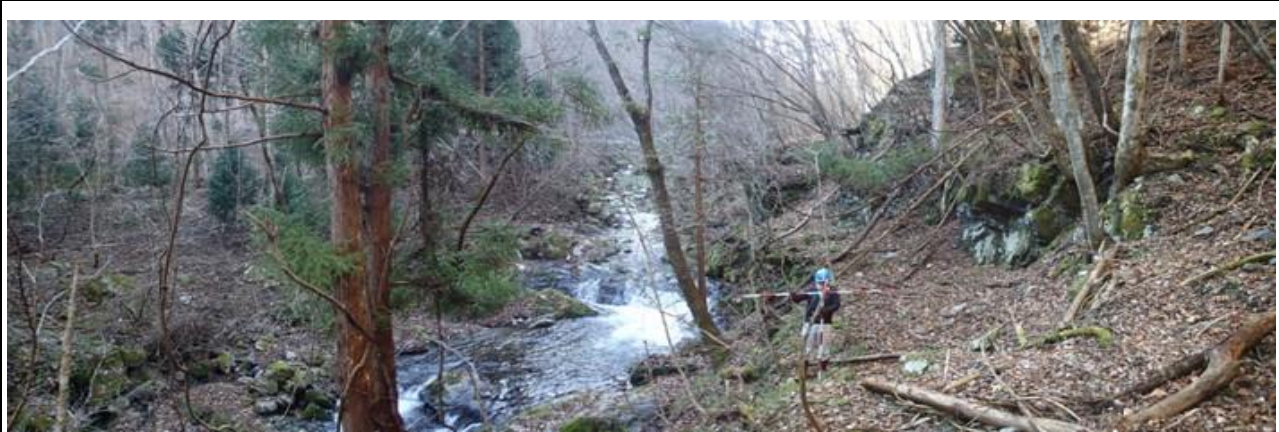
法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—

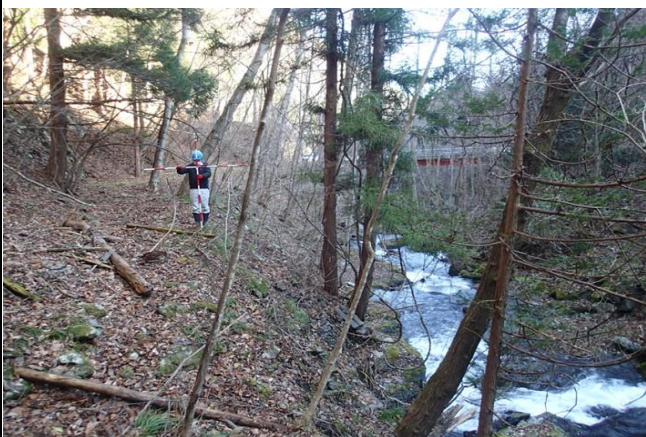


周辺概況図





取水地点正面



取水地点下流側の現況



沈砂池スペース(左岸側)



放水ルート上流域の橋梁通過部(栗木平橋)



道路は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水ルート下流域の橋梁通過部(無名橋)



無名橋付近の放水ルート(画面奥建物は静峰苑)



放水地点正面



発電所候補地スペースと道路の位置関係



発電所候補地点下流側のスペース

放水地点最寄りの高圧配電柱(横沢線73西10)

コメント

流況・流量	調査時点で1.8m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により110m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(横沢線73西10)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。
 ※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	11	
地点名称	尻石沢	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市(準用河川)	
施設名称	尻石沢堰堤	
施設管理者	岩手県	

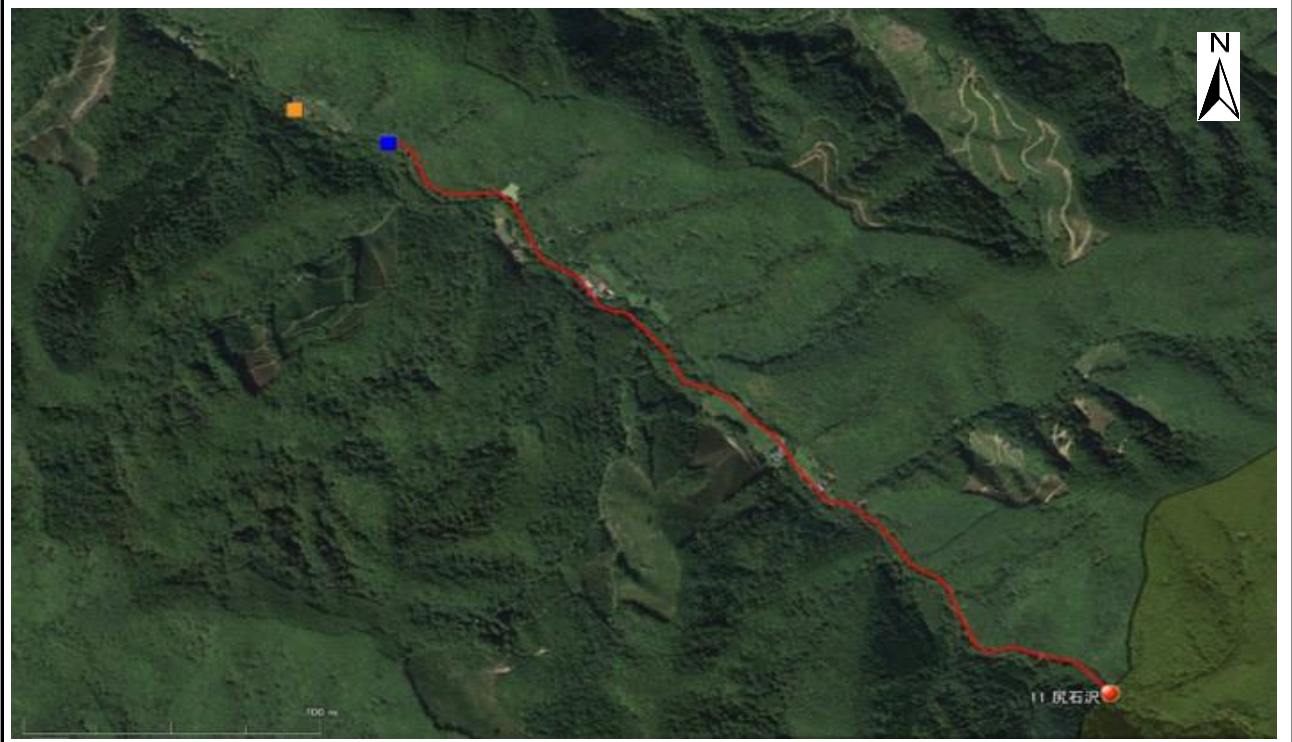


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	
県立自然公園 特別地域	
県立自然公園 自然公園地域	
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	
県指定鳥獣保護区	
カモシカ保護地域	
土砂災害特別警戒区域	
土砂災害危険箇所	



周辺概況図





取水地点正面



砂防堰堤下流右岸側の沈砂池スペース



堰堤堆砂状況(満砂)



堰堤水通し(天端幅2.4m)



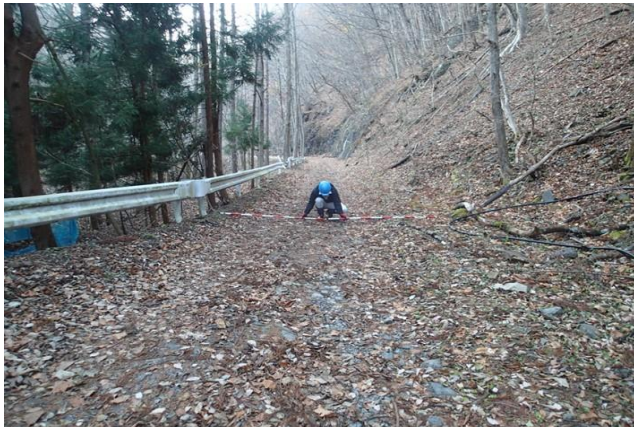
砂防指定地標識(小国川右小支川尻石川)



堰堤銘板(尻石沢堰堤, 堤長52m, 堤高9.5m, S52.12)



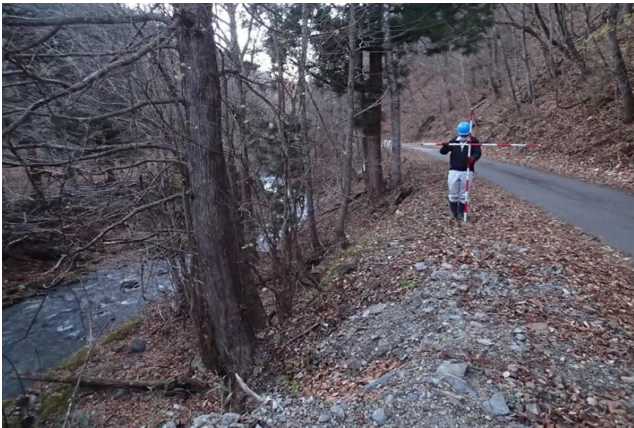
放水地点河道正面



林道は順勾配ため放水ルート設置に適している



放水ルート橋梁通過部



発電所スペースと道路の位置関係



放水地点最寄りの高圧配電柱(尻石線44)

コメント

流況・流量	調査時点で1.4m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により90m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(尻石線44)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	取水地に施工スペース、資材置き場等のスペースがある。 発電所候補地近傍に空地は少ない。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	発電所候補地近傍に空地は少ないものの、全体的には施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電に係る調査結果 現地調査個票

地点No.	12	
地点名称	小国川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市(準用河川)	
施設名称	—	
施設管理者	—	

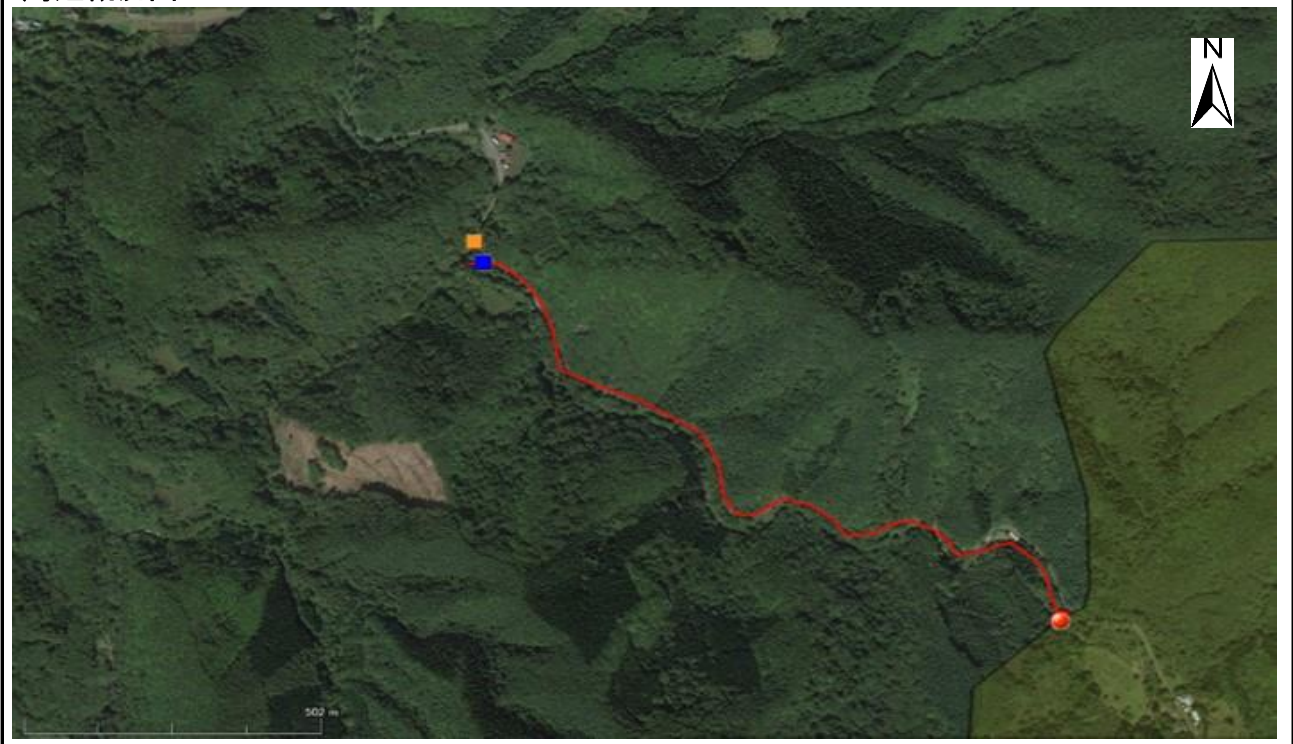


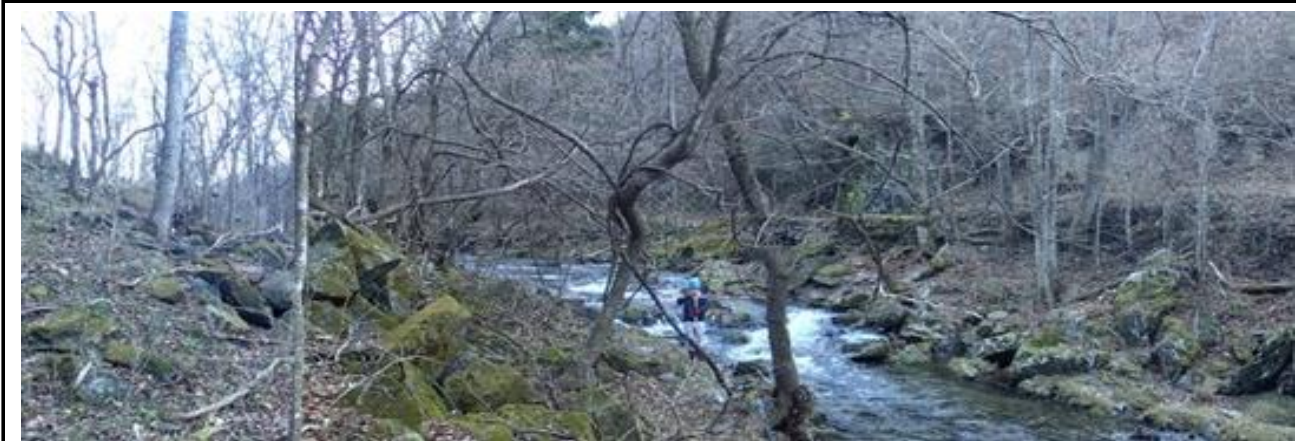
法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





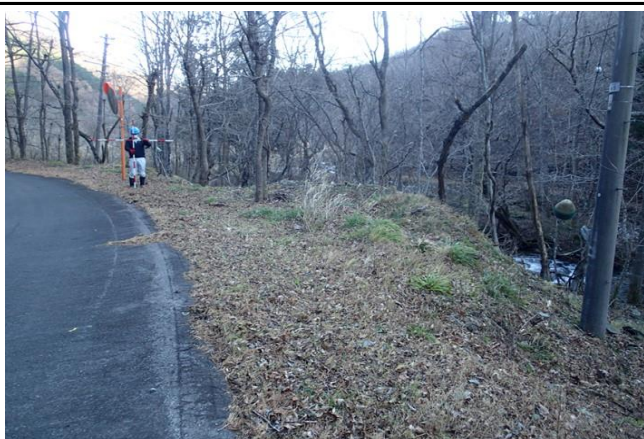
取水地点正面



取水地点右岸側の林道への摺り付けはよい



取水地点下流側の河道業況および沈砂池スペース



林道と取水地点河道の比高(4m程度)



道路は順勾配のため放水ルートに適している



放水地点河道正面



放水地点右岸側に発電所および作業ヤードのスペースが確保できる



取水地点下流側、熊穴沢との合流部



放水地点最寄りの高圧配電柱(大仁田線15)

コメント

流況・流量	調査時点で0.6m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により60m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(大仁田線15)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

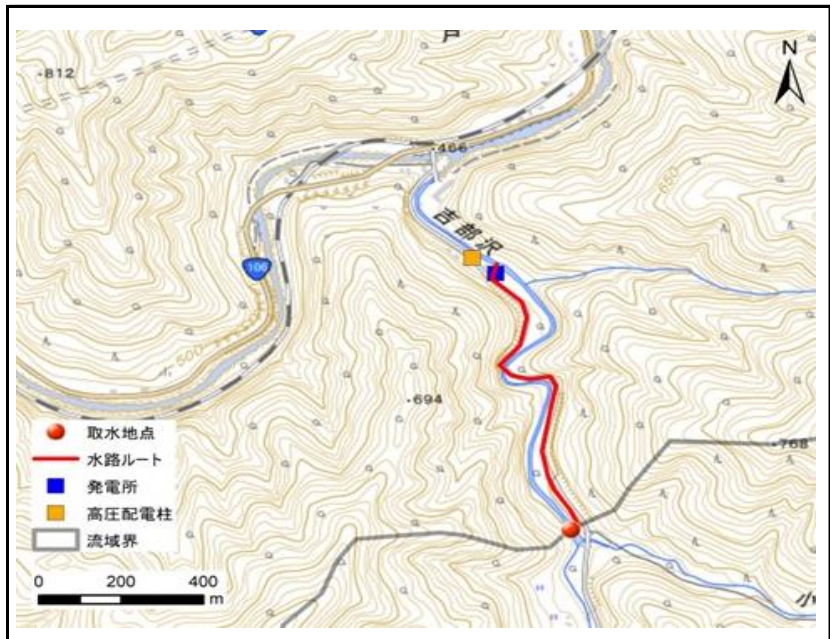
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	13
地点名称	吉部沢
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他
河川管理者	宮古市
施設名称	昭和56年度吉部沢床固
施設管理者	三陸北部森林管理署



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	○
土砂災害特別警戒区域	○
土砂災害危険箇所	○



周辺概況図





取水地正面(既設堰堤、昭和56年度吉部沢床固、三陸北部森林管理署)



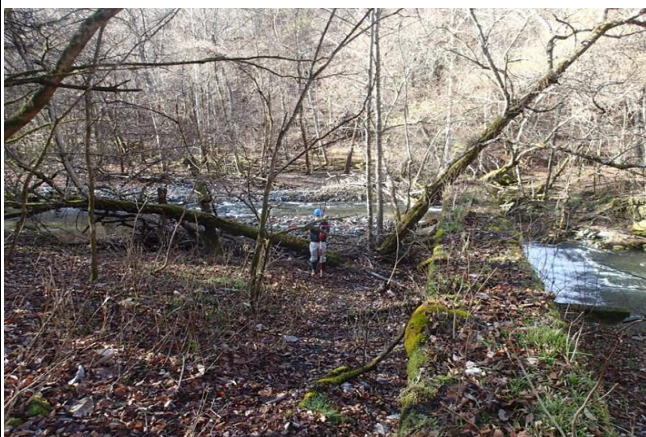
沈砂池スペース(右岸側)



治山施設銘板



治山施設右岸側の林道への摺り付けはよい



堰堤堆砂状況(満砂)



放水ルート橋梁通過部(吉部沢橋)



放水地点河道正面



発電所スペース



林道は順勾配のため放水ルート設置に適している



放水地点最寄りの高圧配電柱(平津戸線7)

コメント

流況・流量	調査時点で2.3m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により30m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(平津戸線7)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等に利用できる空地がある。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	施工性や周辺環境等に課題は少ない。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

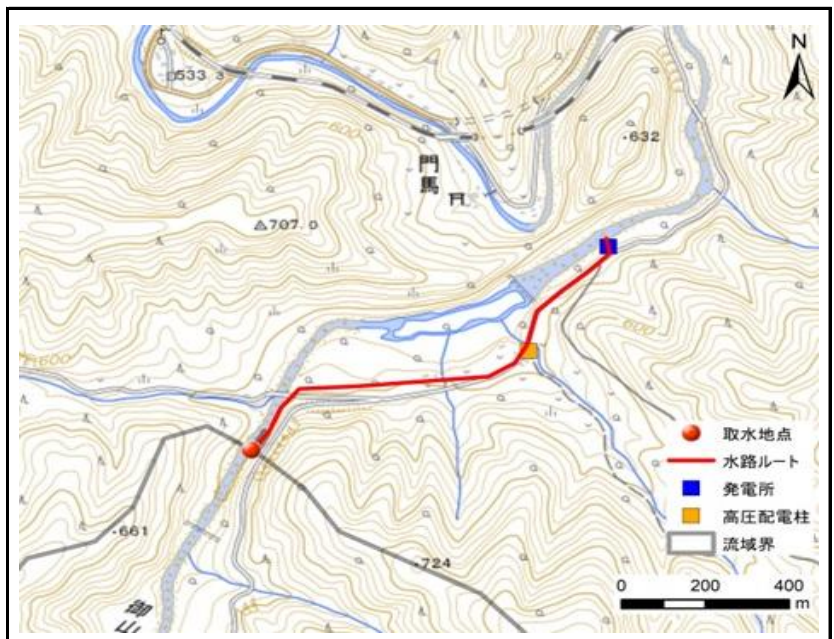
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	14	
地点名称	御山川	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	不明	
施設管理者	不明	

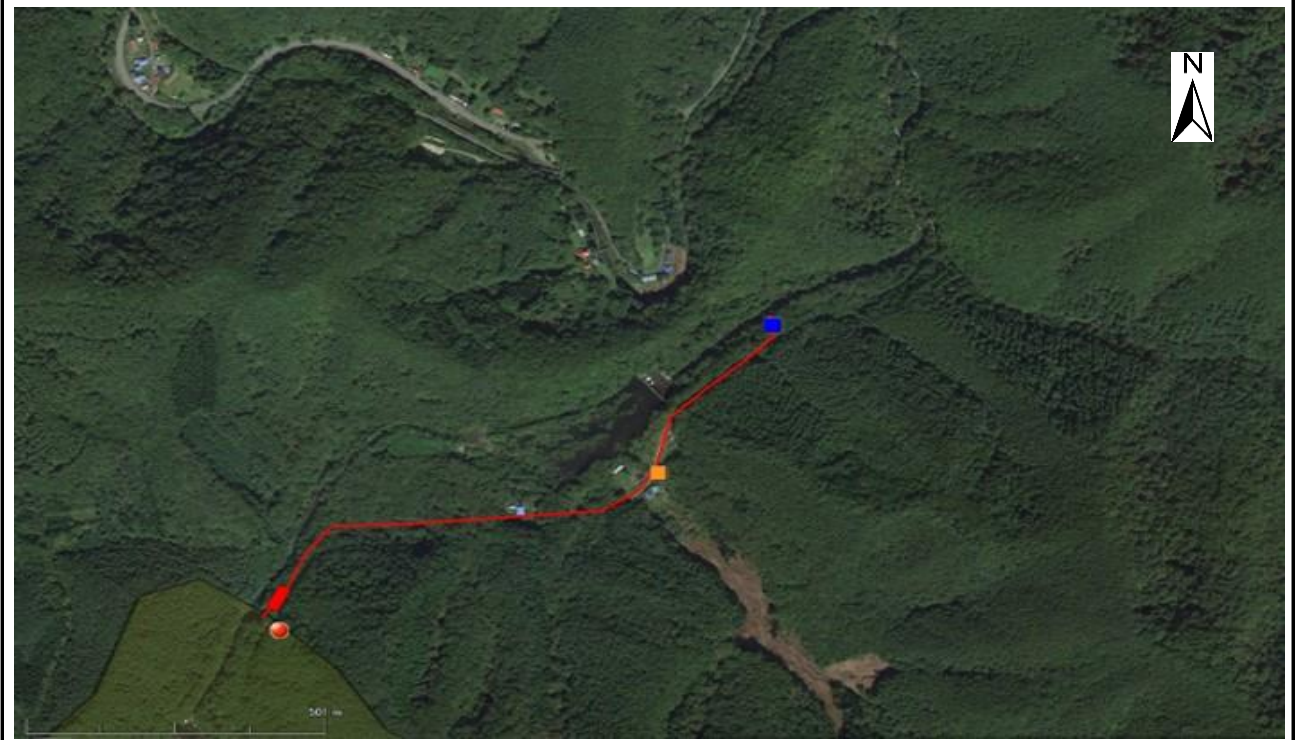


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	○
土砂災害危険箇所	○



周辺概況図





取水地点正面(取水地点と林道の比高差は25m程度)。堰堤下流右岸側に沈砂池スペースが確保できる



堰堤堆砂状況(満砂)



沈砂池スペース遠景(堤体下流右岸側)



取水地点近傍の林道



取水地点および放水ルート遠景



取水地点下流側、林道通過部の河道現況



放水地点正面



発電所スペース



発電所近傍の道路脇スペース



放水地点最寄りの高圧配電柱(区界線256南12)

コメント

流況・流量	調査時点で3.9m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	取水地点より河道脇および現道下設置により20m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(区界線256南12)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	取水地点と近傍林道に比高差があるため河道脇の施工ヤードとなる。
周辺環境	近隣に住家は少ない。
その他	取水地点周辺の施工ヤードは近傍林道から比高差がある。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

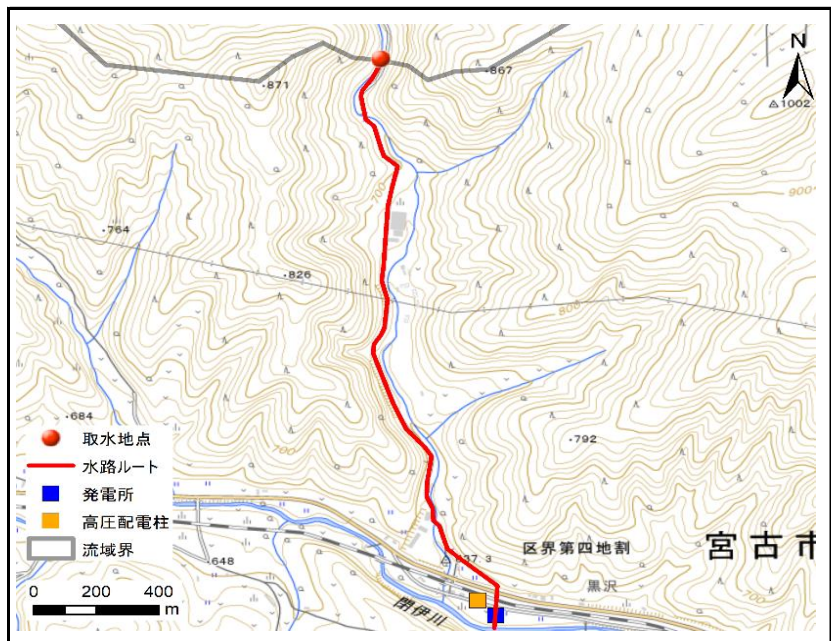
※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

地点No.	15	
地点名称	黒沢	
サイト	取水堰新設 農業用水路 その他	既設堰堤 上下水道
河川管理者	宮古市	
施設名称	—	
施設管理者	—	

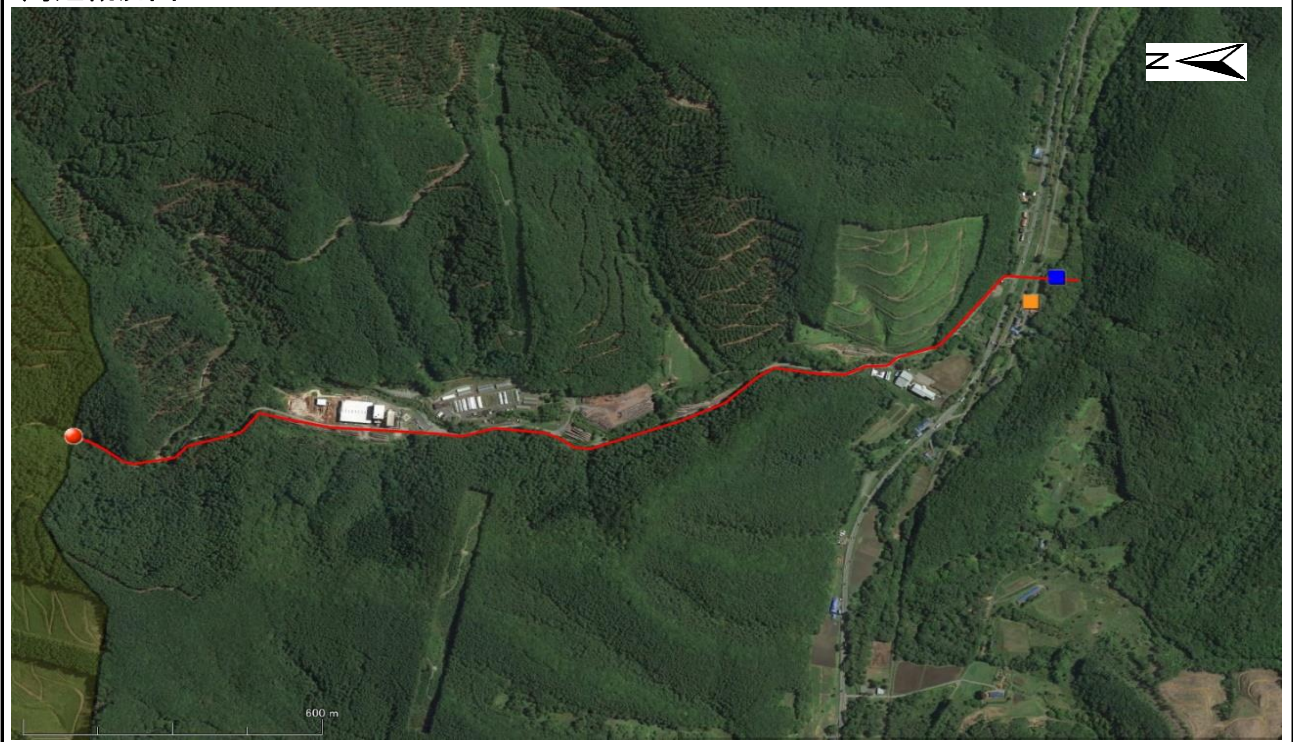


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面(取水堰新設)



取水地点より流下方向



沈砂池スペース



取水地点遠景(作業ヤードのスペース確保が必要となる)



放水ルート上流側の橋梁通過部



道路は順勾配のため放水ルートに適している



発電所および作業ヤードのスペースが確保できる



放水地点遠景



放水ルート沿いの土地利用(株式会社ウッディかわい区界発電所)



放水地点最寄りの高圧配電柱(NTT東17左3)

コメント

流況・流量	調査時点で1.0m ³ /s程度。(R5年11月中旬)
落差	現道下設置により90m程度可能。
送電	最寄りの高圧配電柱(NTT東17左3)が近接。
接道	発電所候補地点に道路が近接し、交通量は少ない。
施工性	施工スペース、資材置き場等の空き地がある。
周辺環境	発電所候補地点は人家より約100mの距離がある。
その他	放水ルートは国道106号線、JR山田線を横断するルートとなる。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電に係る調査結果

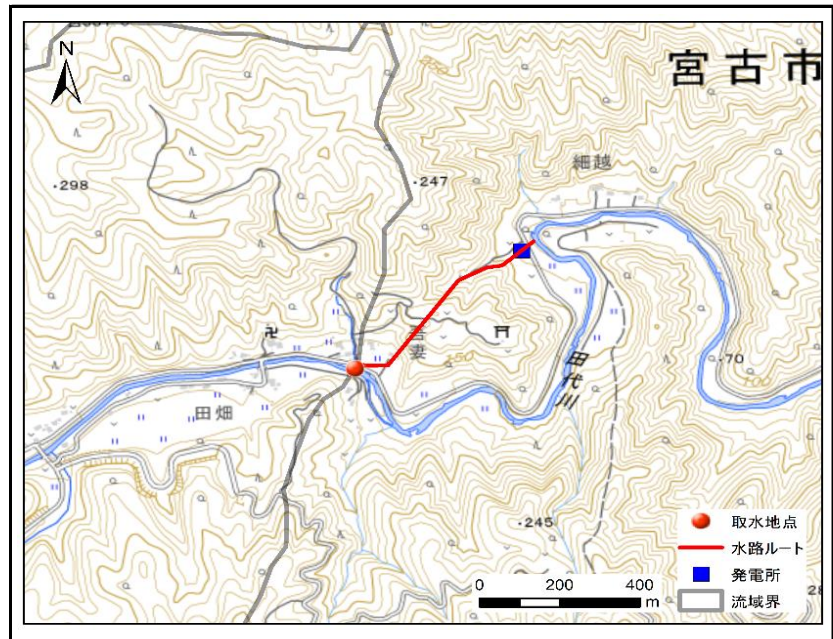
【参考 発電所跡地】

地点No.	A	
地点名称	田代川(吾妻)	
サイト	取水堰新設	既設堰堤
	農業用水路	上下水道
	○その他(発電所跡地)○	
河川管理者	岩手県	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	○
土砂災害危険箇所	○



周辺概況図



小水力発電に係る調査結果
【参考 発電所跡地】 現地状況



取水口跡、左支川からも取水していたとのこと。



田代川本川の取水地点は不明である。



導水路跡。導水路トンネルのルートは不明である。



導水路跡



水槽跡。田代川の水槽跡に比べ大きく、使用水量が多かったと考えられる。



水圧管路跡、給気管が見える。



余水路跡

小水力発電に係る調査結果
【参考 発電所跡地】 現地状況



発電所があったと推定される段丘面と水圧管路跡の遠景



放水地点(推定)

コメント

取水部	取水堰の新設が必要。
導水路	既設導水トンネルにおいては、工事・メンテナンス時の安全衛生の観点からさらなる断面確保・支保工整備が必要。 既設導水路は老朽化が進んでいるため、新規敷設が必要(導水路断面への樹脂管配置による、多少の工費削減が考えられる)。
水槽	既設水槽は、老朽化により既設撤去・新設が必要。
発電所	出力確保のため、敷高の再検討が必要。
全般	各設備の撤去・新設による工事費高騰が予想され、水力発電所跡地の利用は現実的ではない。工事費高騰を補うためにはより大きな発電規模が必要であるが、地形的要因(河川勾配が小さい等)から落差が小さいため、可能性は低い。

※1: 本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2: 対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電候補地の現地調査個票

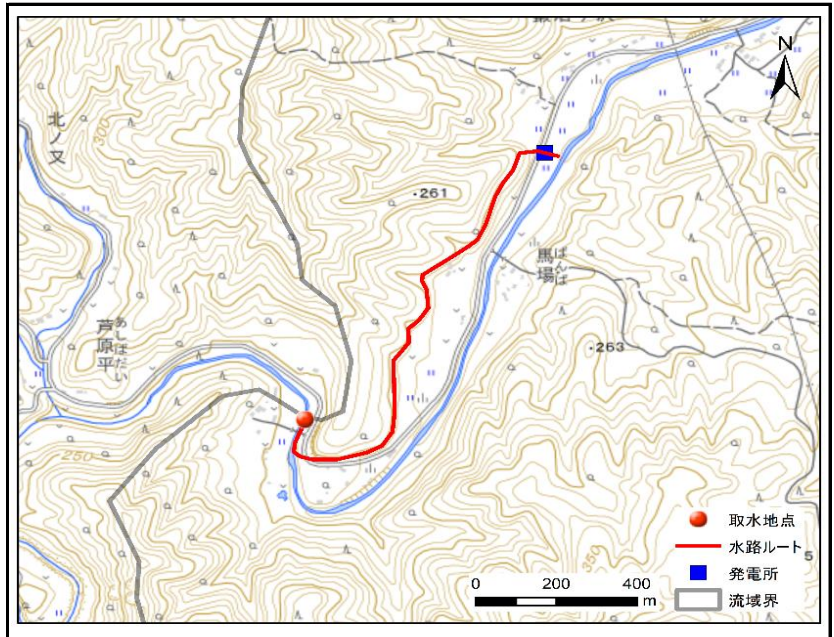
【参考 発電所跡地】

地点No.	B	
地点名称	田代川(馬場)	
サイト	取水堰新設	既設堰堤
	農業用水路	上下水道
	○その他(発電所跡地)○	
河川管理者	岩手県	
施設名称	—	
施設管理者	—	

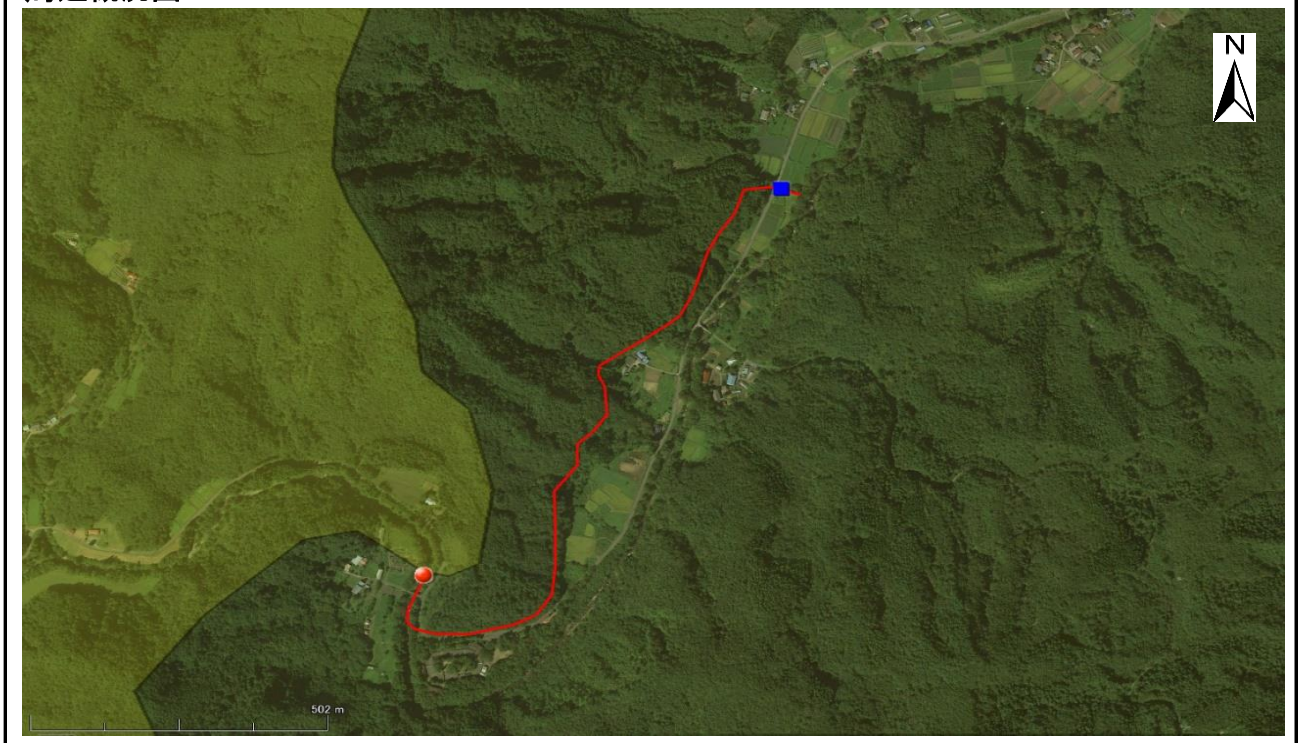


法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図



【参考 発電所跡地】 現地状況



取水堰跡



沈砂池跡、導水路入口



導水路跡



導水は主要地方道で分断されている。



導水路跡(蓋渠形式)



導水路が等高線状に整備されている。



水路橋跡



導水路跡(蓋渠形式)

【参考 発電所跡地】 現地状況



導水路跡(蓋渠形式)



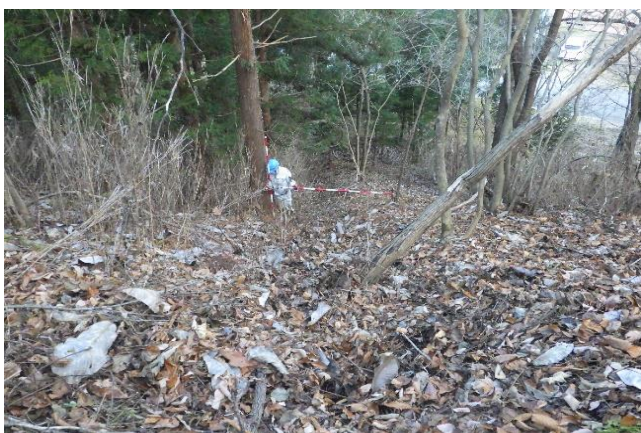
水槽跡



余水路・排砂路跡



水圧鉄管跡



余水路跡



発電所地点(推定)

【参考 発電所跡地】コメント

取水地点	取水堰の新設が必要。主要地方道宮古岩泉線と橋梁により、沈砂池スペース確保が困難である。
導水区間	主要地方道宮古岩泉線により、導水路が分断されている。 既設導水路は老朽化により新設が必要(導水路断面への樹脂管配置による、多少の工費削減が考えられる)。 水路橋は、耐震性能・通水量増加など各種要因により新設が必要。
水槽	既設水槽は、老朽化により既設撤去・新設が必要。
発電所	出力確保のため、敷高の再検討が必要。
全般	各設備の撤去・新設による工事費高騰が予想され、水力発電所跡地の利用は現実的ではない。工事費高騰を補うためにはより大きな発電規模が必要であるが、地形的要因(河川勾配が小さい等)から落差が小さいため、可能性は低い。

※1:本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2:対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるため、関係機関との協議が必要となります。

小水力発電候補地の現地調査個票

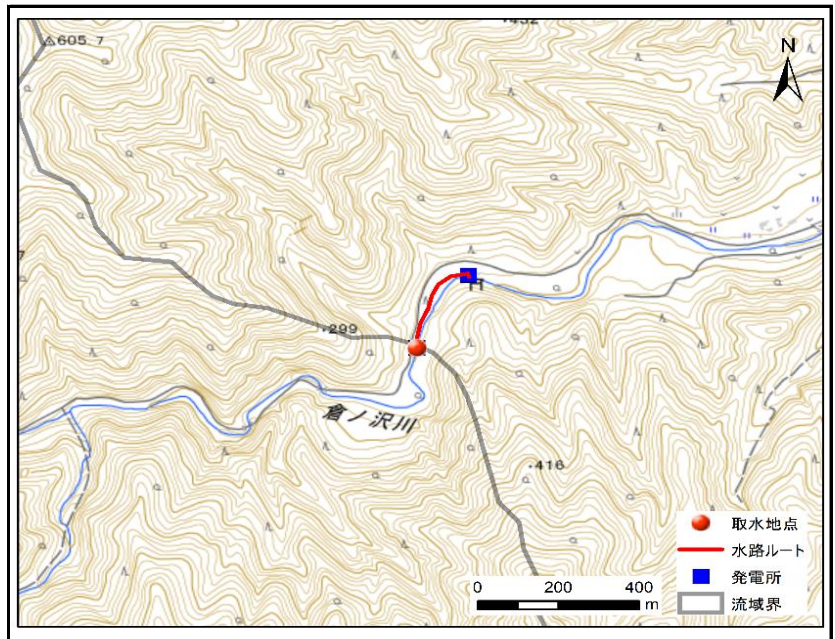
【参考 発電所跡地】

地点No.	C	
地点名称	倉ノ沢川	
サイト	取水堰新設	既設堰堤
	農業用水路	上下水道
	○その他(発電所跡地)○	
河川管理者	岩手県	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・ 発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	
県立自然公園 特別地域	
県立自然公園 自然公園地域	
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	
県指定鳥獣保護区	
カモシカ保護地域	
土砂災害特別警戒区域	
土砂災害危険箇所	



周辺概況図



【参考 発電所跡地】 現地状況



取水地点正面(取水堰跡)



導水トンネル跡。コンクリートで塞いでいる。



取水地点直下の滝



導水トンネル



導水トンネル内部



導水トンネルに「刈屋電気」の銘が刻まれている。



水路橋跡(自然石積)を下流から望む。



水路橋跡を上流から望む。

【参考 発電所跡地】 現地状況



水路橋の老朽化状況(右岸側)



水路橋の老朽化状況(左岸側)



導水路跡



導水路跡



支川をサイホンで通過している。



導水路跡



水槽跡



水圧管路入口

【参考 発電所跡地】現地状況



水圧鉄管跡



余水路跡



発電所があった平坦面



水車固定アンカー



放水地点河道状況



発電所へのアクセス路跡

【参考 発電所跡地】コメント

取水地点	取水堰の新設が必要。
導水区間	既設導水トンネルにおいては、工事・メンテナンス時の安全衛生の観点からさらなる断面確保・支保工整備が必要。 既設水路橋、既設サイホンは、老朽化が進んでいるため、既設撤去・新設が必要。 既設導水路についても同様に、新規敷設が必要(導水路断面への樹脂管配置による、多少の工費削減が考えられる)。
水槽	既設水槽は、老朽化により既設撤去・新設が必要。
発電所	計画高水の多寡により敷高の確認、配置検討が必要。
全般	各設備の撤去・新設による工事費高騰が予想され、水力発電所跡地の利用は現実的ではない。工事費高騰を補うためにはより大きな発電規模が必要であるが、地形的要因(河川勾配が小さい等)から落差が小さいため、可能性は低い。

※1: 本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

※2: 対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

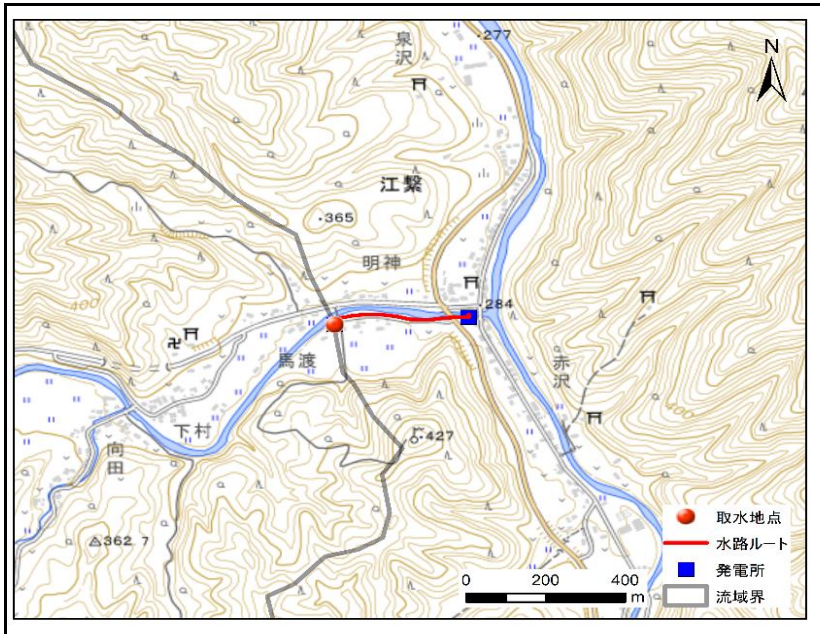
【参考 発電所跡地】

地点No.	D	
地点名称	薬師川	
サイト	取水堰新設 農業用水路	既設堰堤 上下水道 <u>その他(発電所跡地)</u>
河川管理者	岩手県	
施設名称	—	
施設管理者	—	



法規制状況 (該当項目に○)

規制項目	取水・発電施設
国立・国定公園 特別地域・特別保護地区	—
県立自然公園 特別地域	—
県立自然公園 自然公園地域	—
県指定鳥獣保護区 特別保護地区	—
県指定鳥獣保護区	—
カモシカ保護地域	—
土砂災害特別警戒区域	—
土砂災害危険箇所	—



周辺概況図





取水地点正面(取水堰跡と推定)



沈砂池跡(推定)



沈砂池跡(推定)



導水路区間(推定)



導水路区間(推定)



導水路区間(推定)



発電所地点(近景)



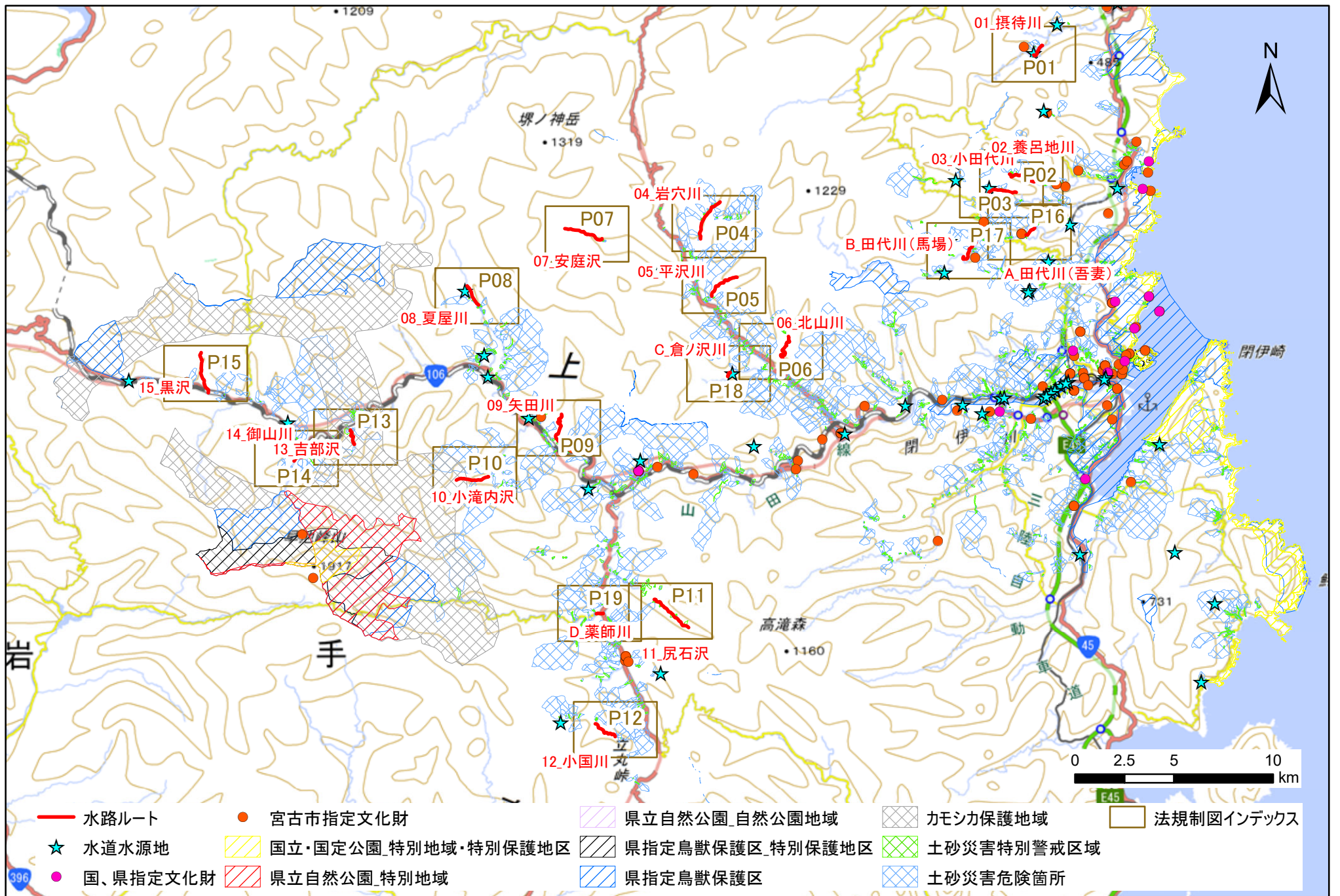
発電所地点(全景)

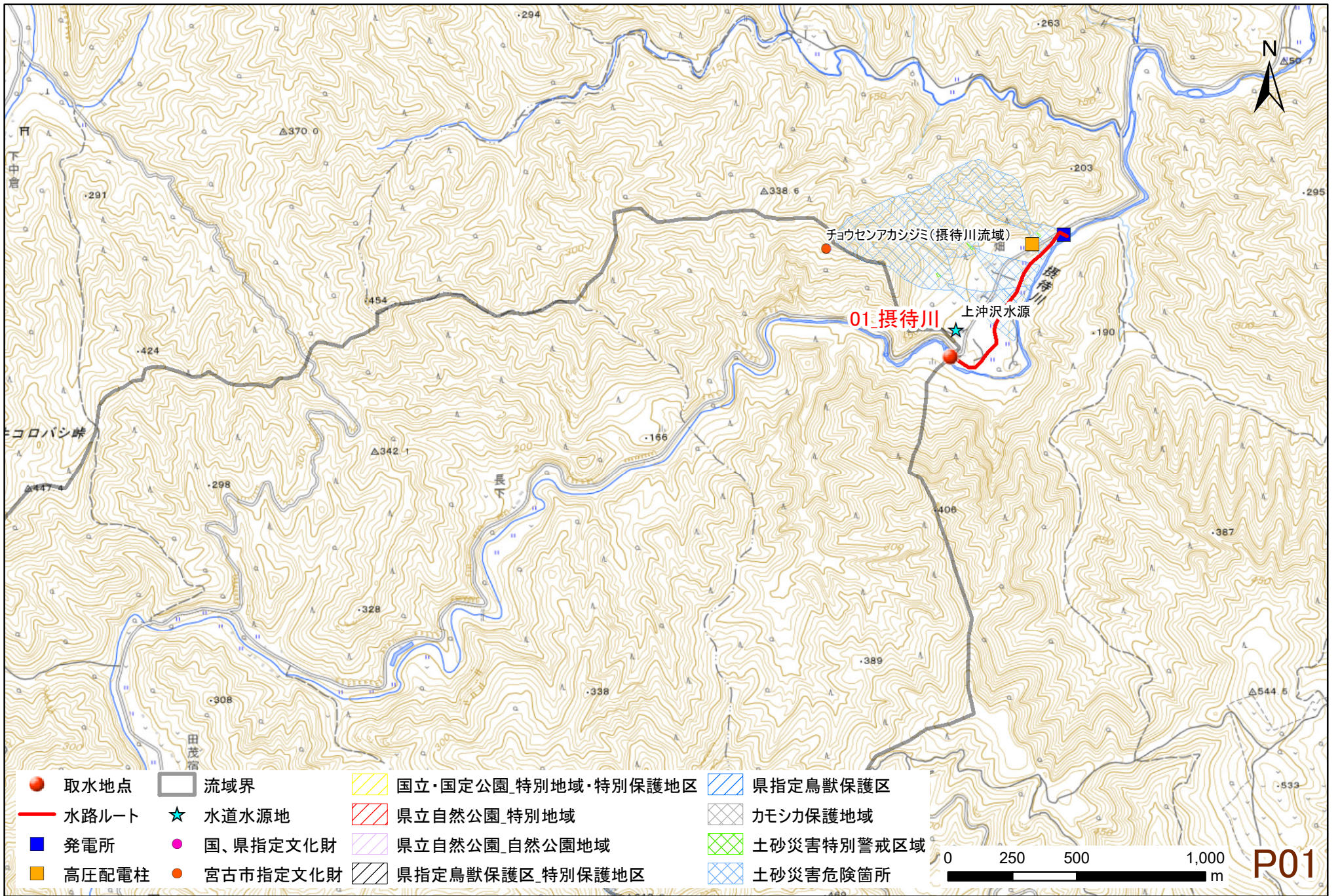
【参考 発電所跡地】コメント

取水部	取水堰の新設が必要。地区内道路と橋梁により、沈砂池(あるいは水槽)のスペース確保が困難である。
導水部	導水路(あるいは水圧管路)の断面確保が困難。
水槽	水槽の新設が必要。ただし水槽のスペース確保が困難。
発電所	既設発電所は河道断面内であることから新設が必要。ただし、発電所スペースの確保が困難。
全般	河川拡幅や道路整備により各設備新設のためのスペース確保が困難である。よって、当地域の水力発電所跡地の利用は現実的ではない。

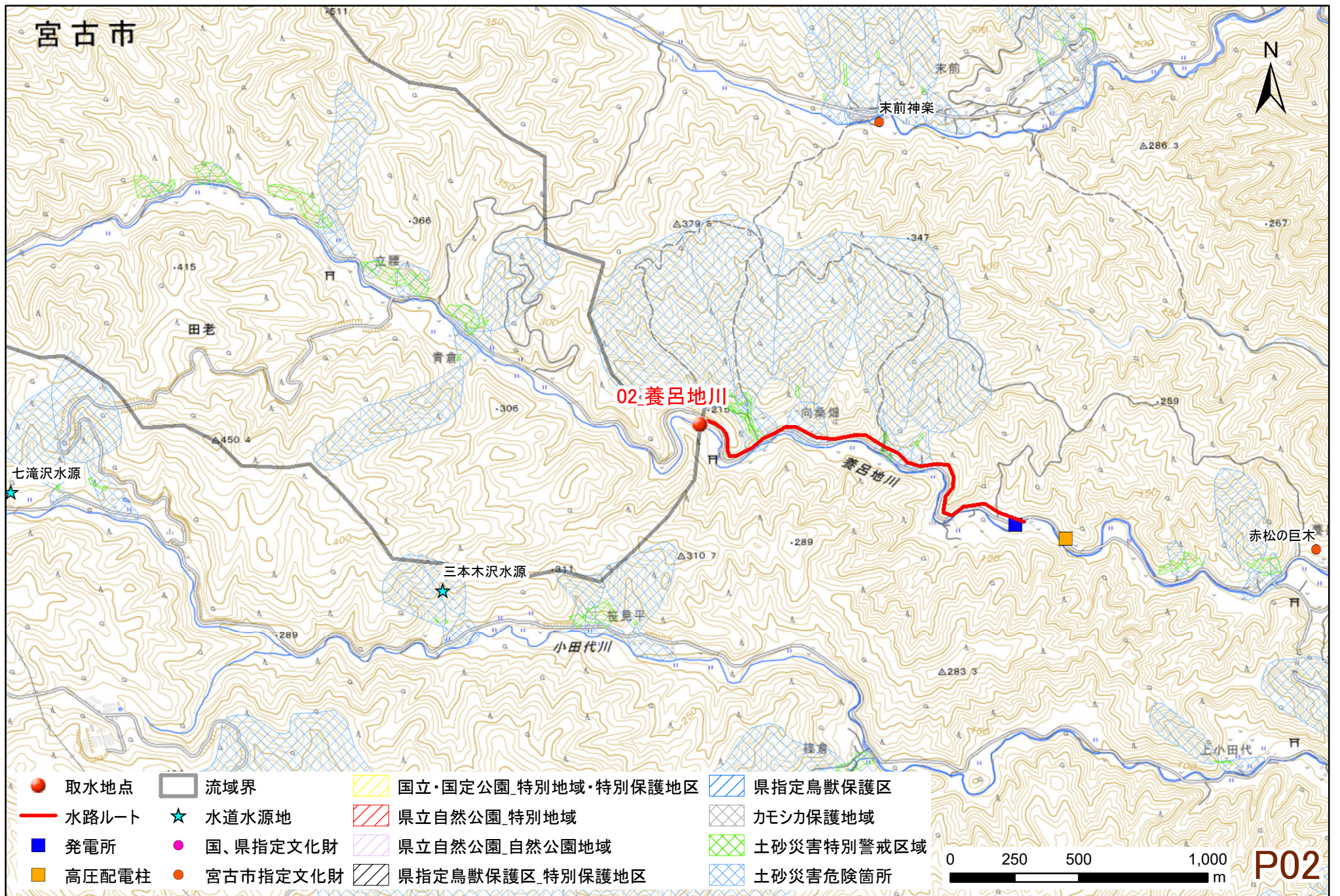
※1: 本資料は現地調査結果を示したもので、採算性や事業実現性を確約するものではありません。事業実施にあたっては関連する法規制に準拠してください。また、漁業協同組合などの関係機関との調整が必要になります。

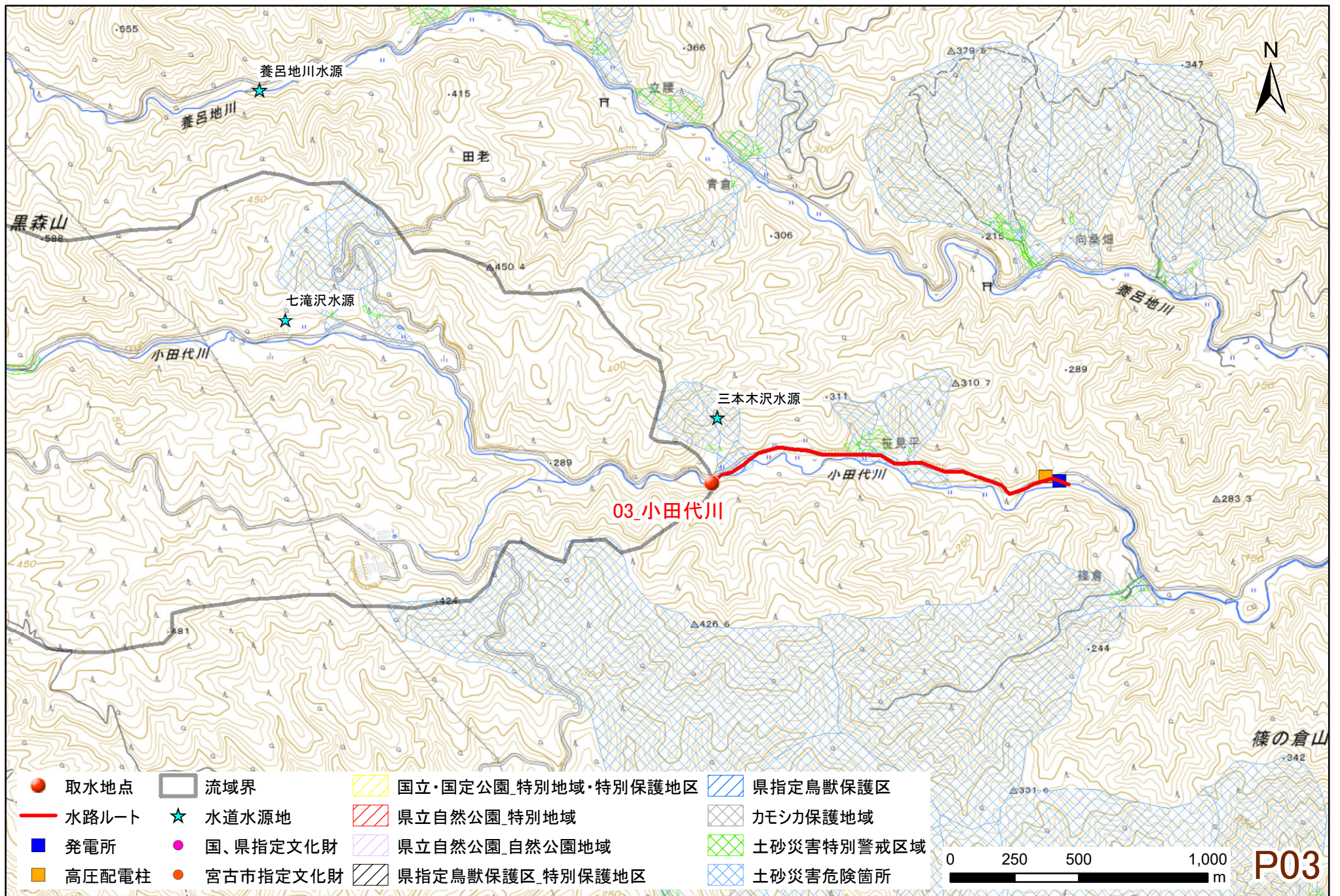
※2: 対象河川は、水道水源保護地区の可能性があるので、関係機関との協議が必要となります。

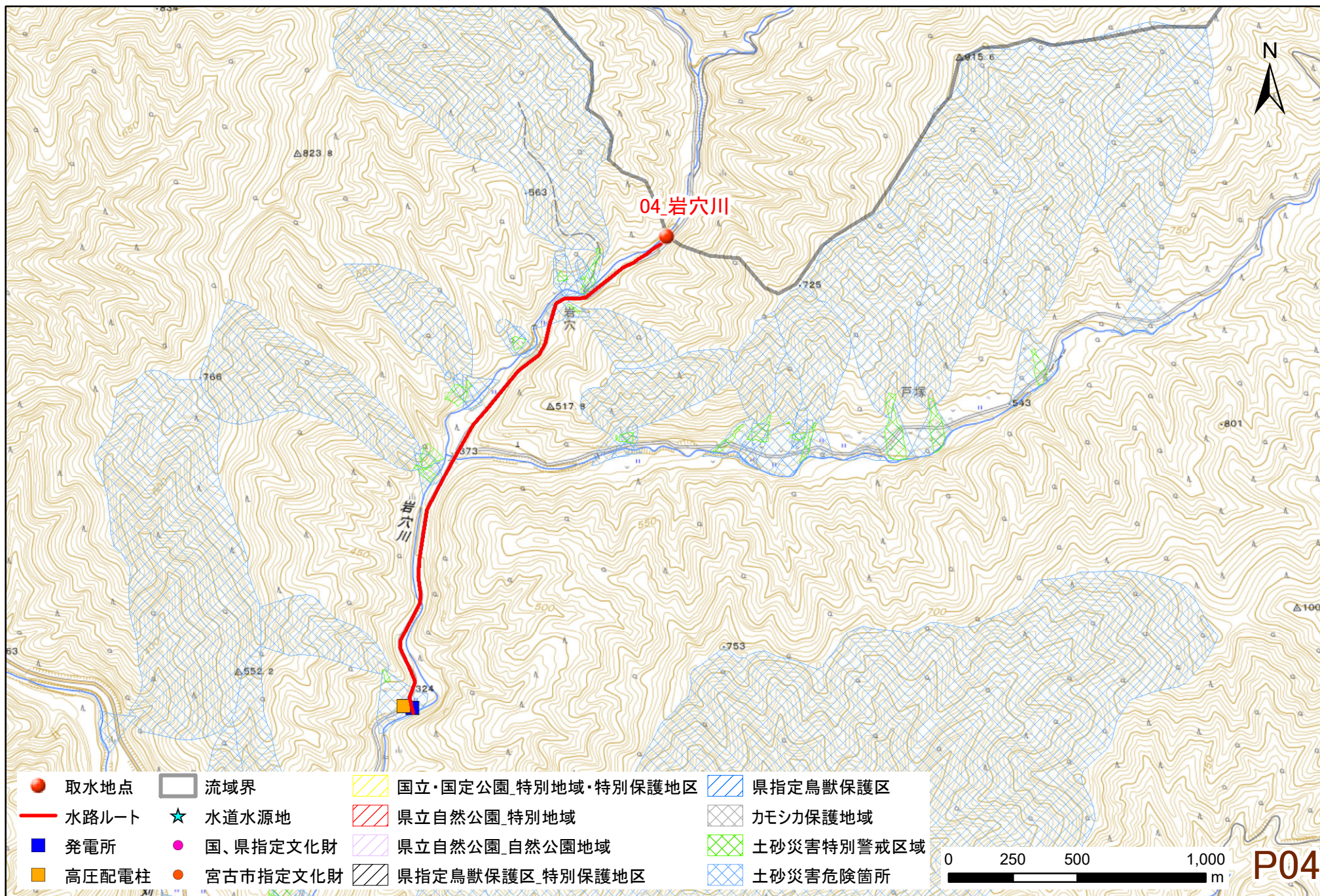


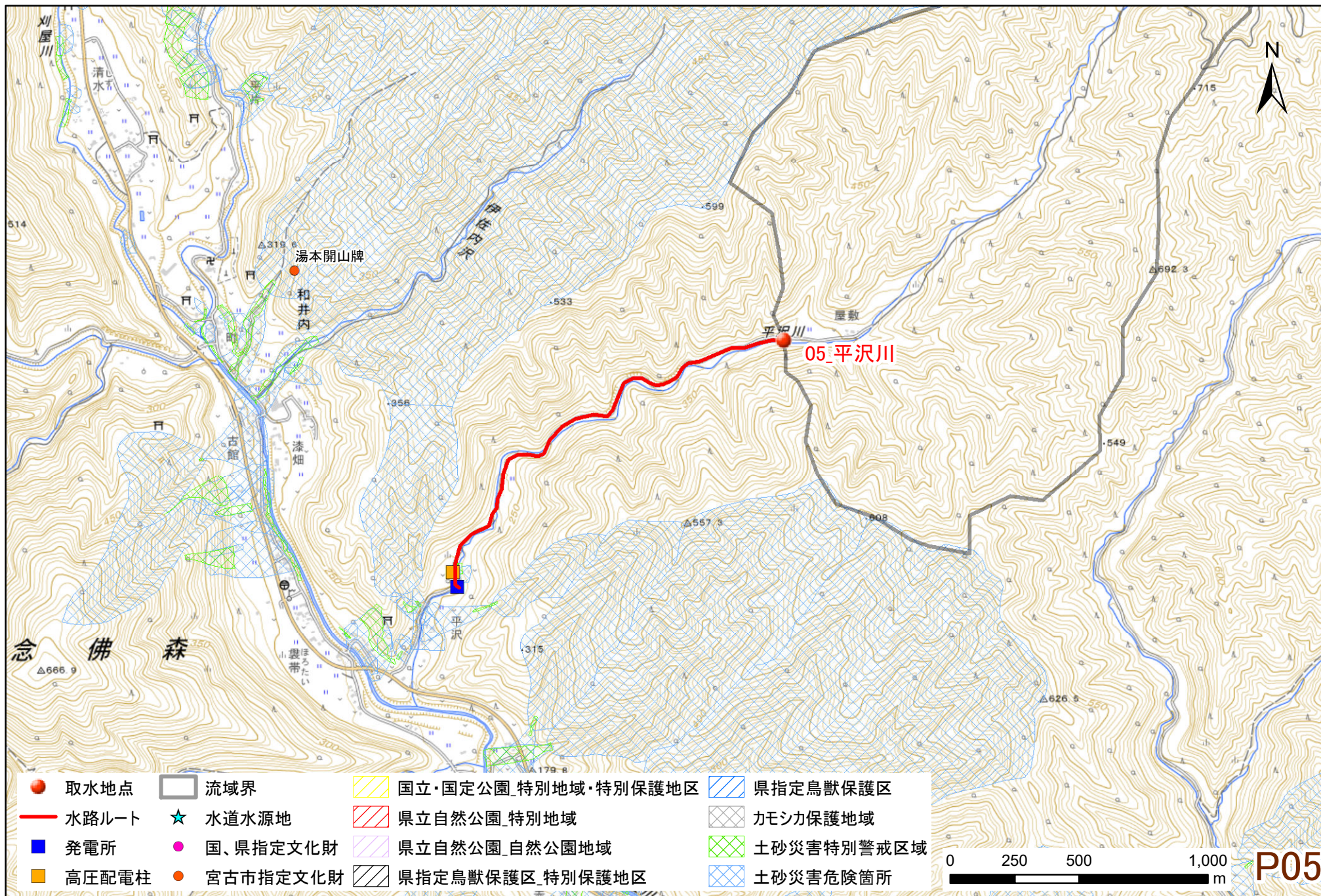


- | | | | |
|-------|----------|---------------------|------------|
| 取水地点 | 流域界 | 国立・国定公園_特別地域・特別保護地区 | 県指定鳥獣保護区 |
| 水路ルート | 水道水源地 | 県立自然公園_特別地域 | カモシカ保護地域 |
| 発電所 | 国、県指定文化財 | 県立自然公園_自然公園地域 | 土砂災害特別警戒区域 |
| 高圧配電柱 | 宮古市指定文化財 | 県指定鳥獣保護区_特別保護地区 | 土砂災害危険箇所 |



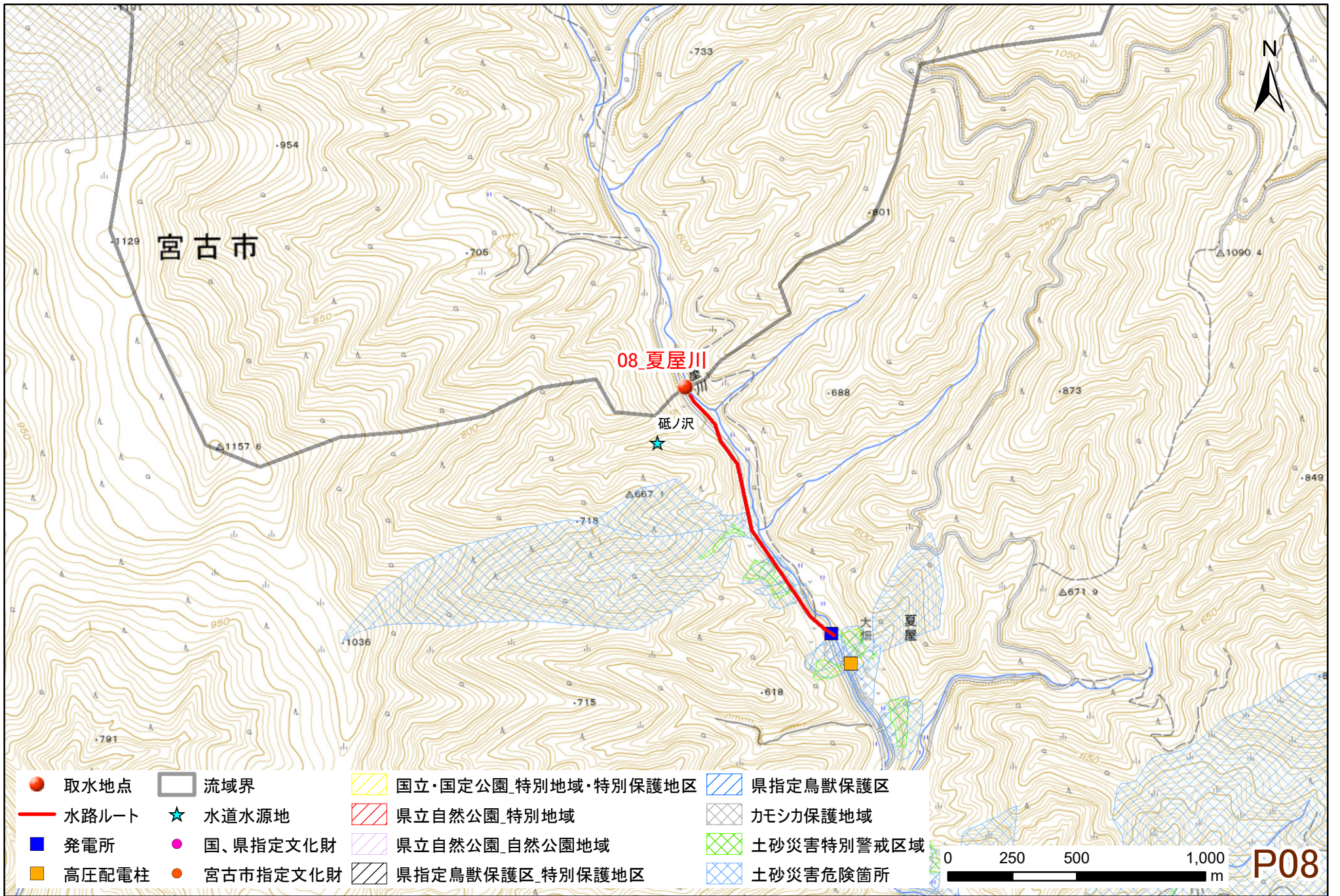




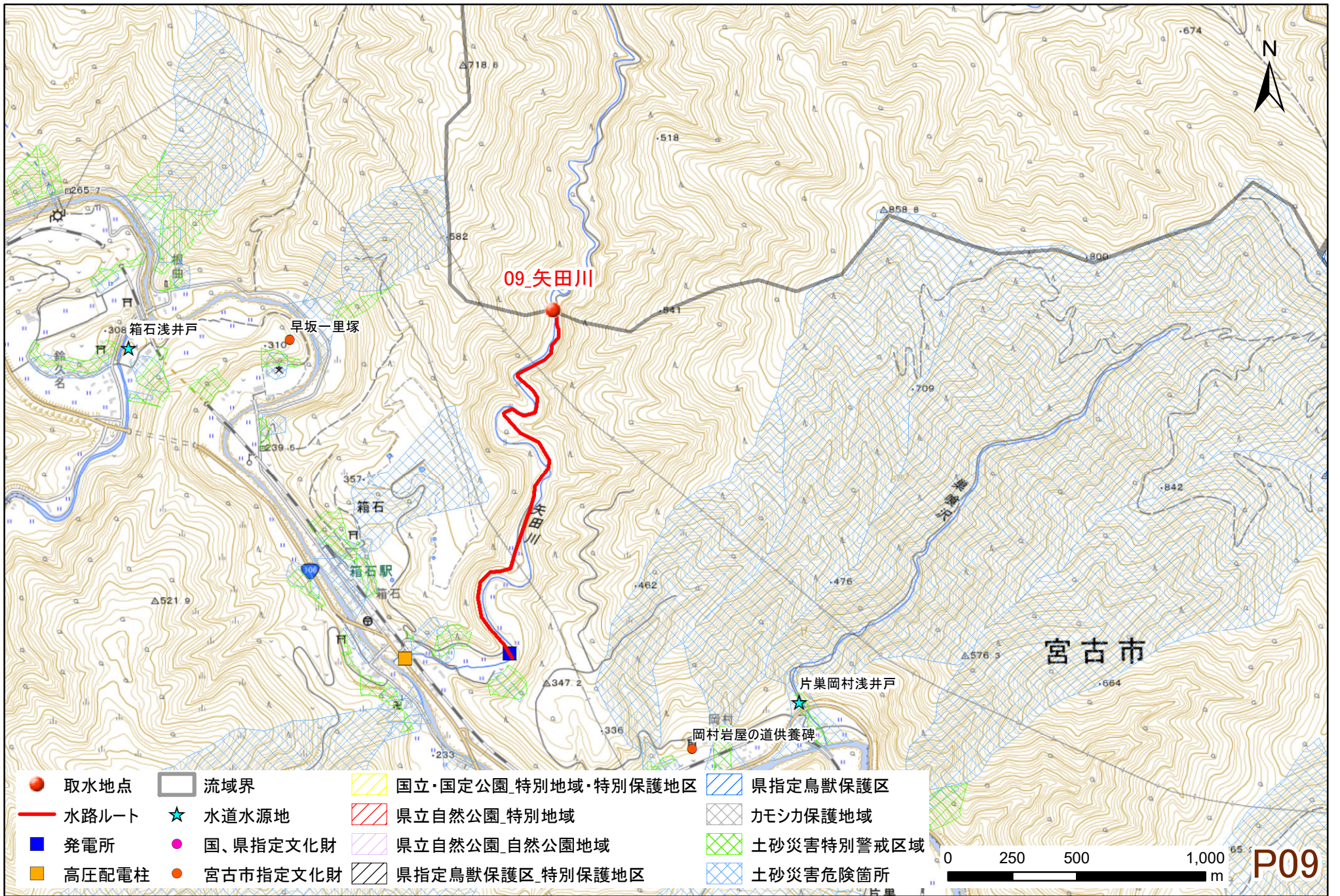






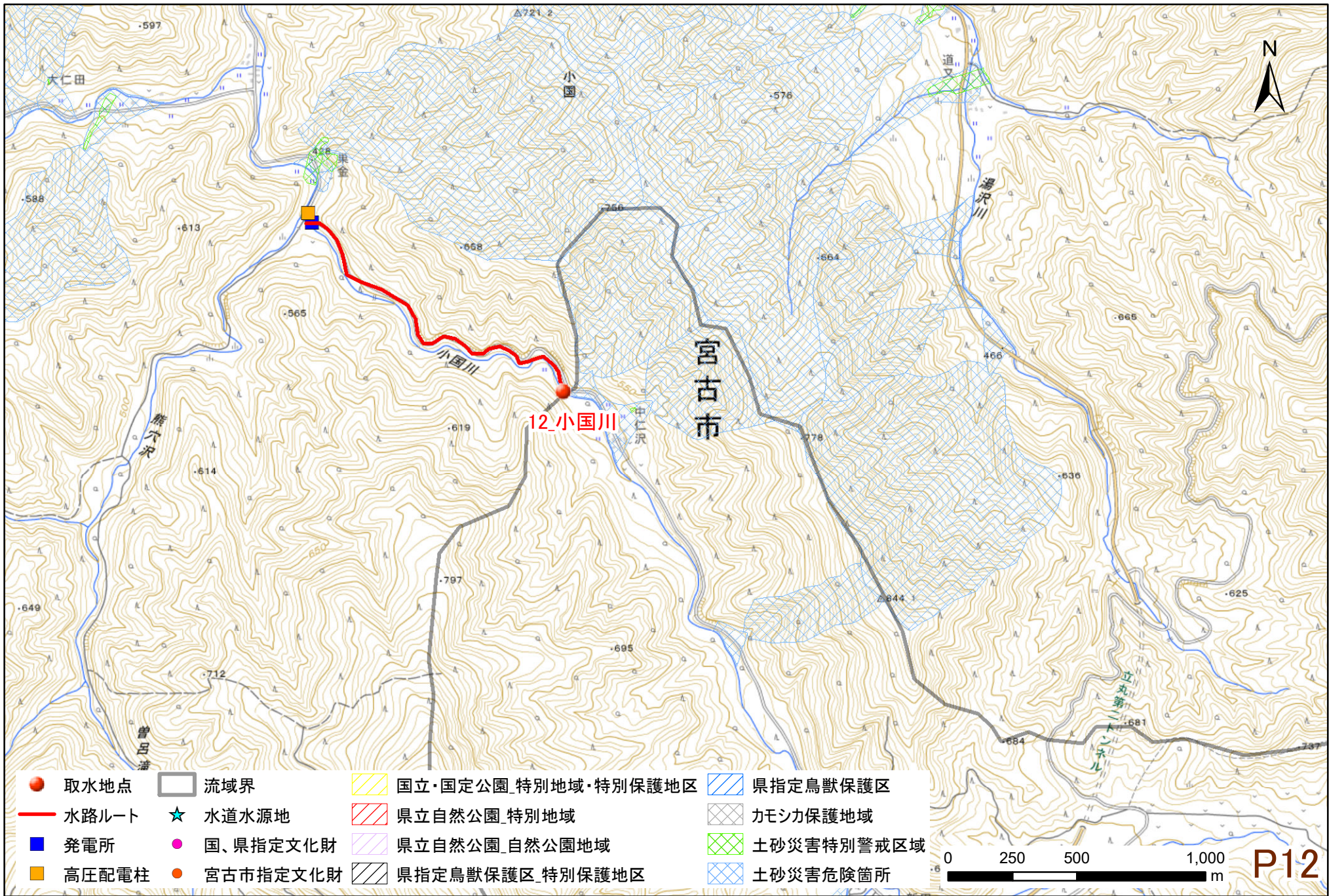


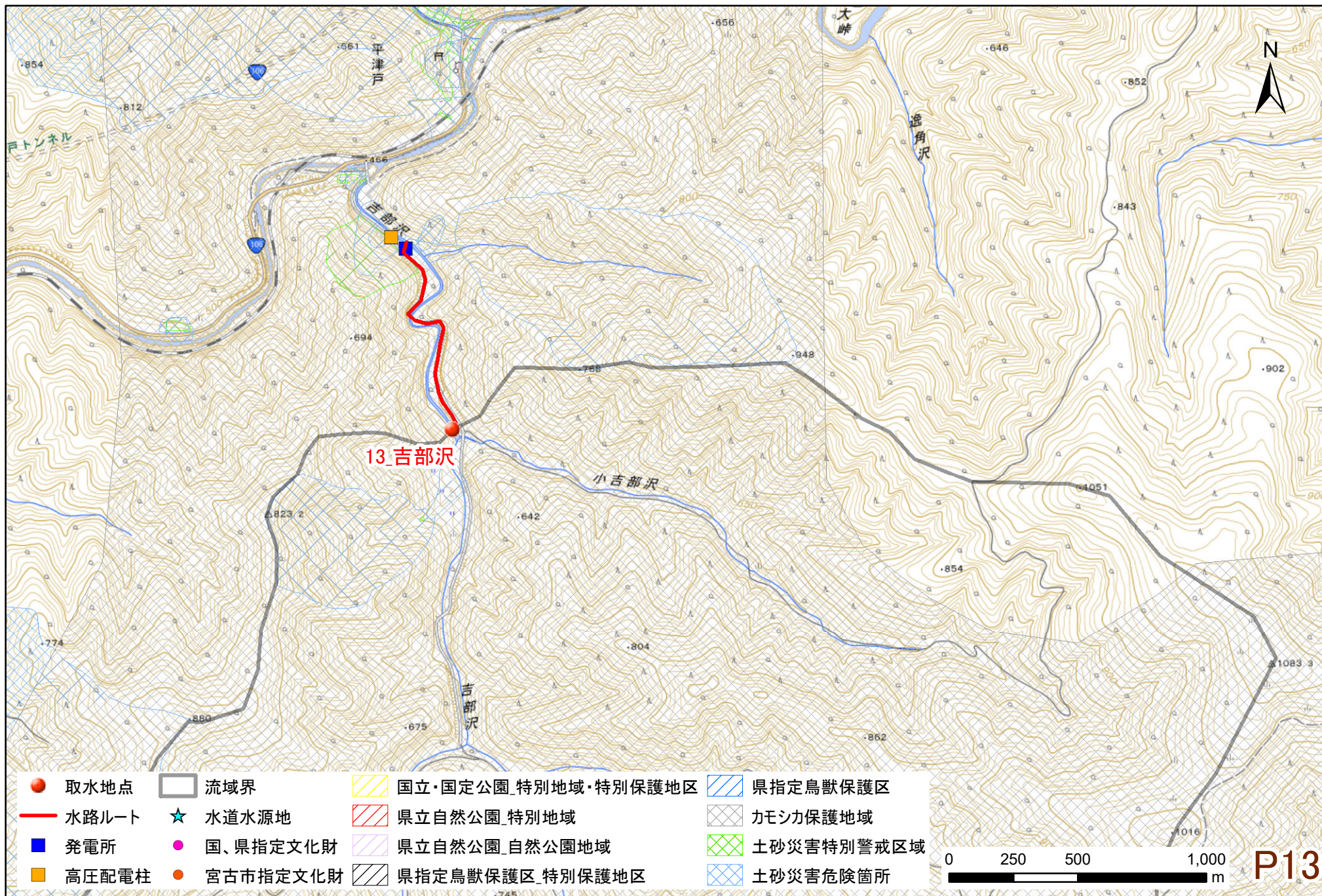
- | | | | |
|-------|----------|---------------------|------------|
| 取水地点 | 流域界 | 国立・国定公園_特別地域・特別保護地区 | 県指定鳥獣保護区 |
| 水路ルート | 水道水源地 | 県立自然公園_特別地域 | 力モシカ保護地域 |
| 発電所 | 国、県指定文化財 | 県立自然公園_自然公園地域 | 土砂災害特別警戒区域 |
| 高圧配電柱 | 宮古市指定文化財 | 県指定鳥獣保護区_特別保護地区 | 土砂災害危険箇所 |

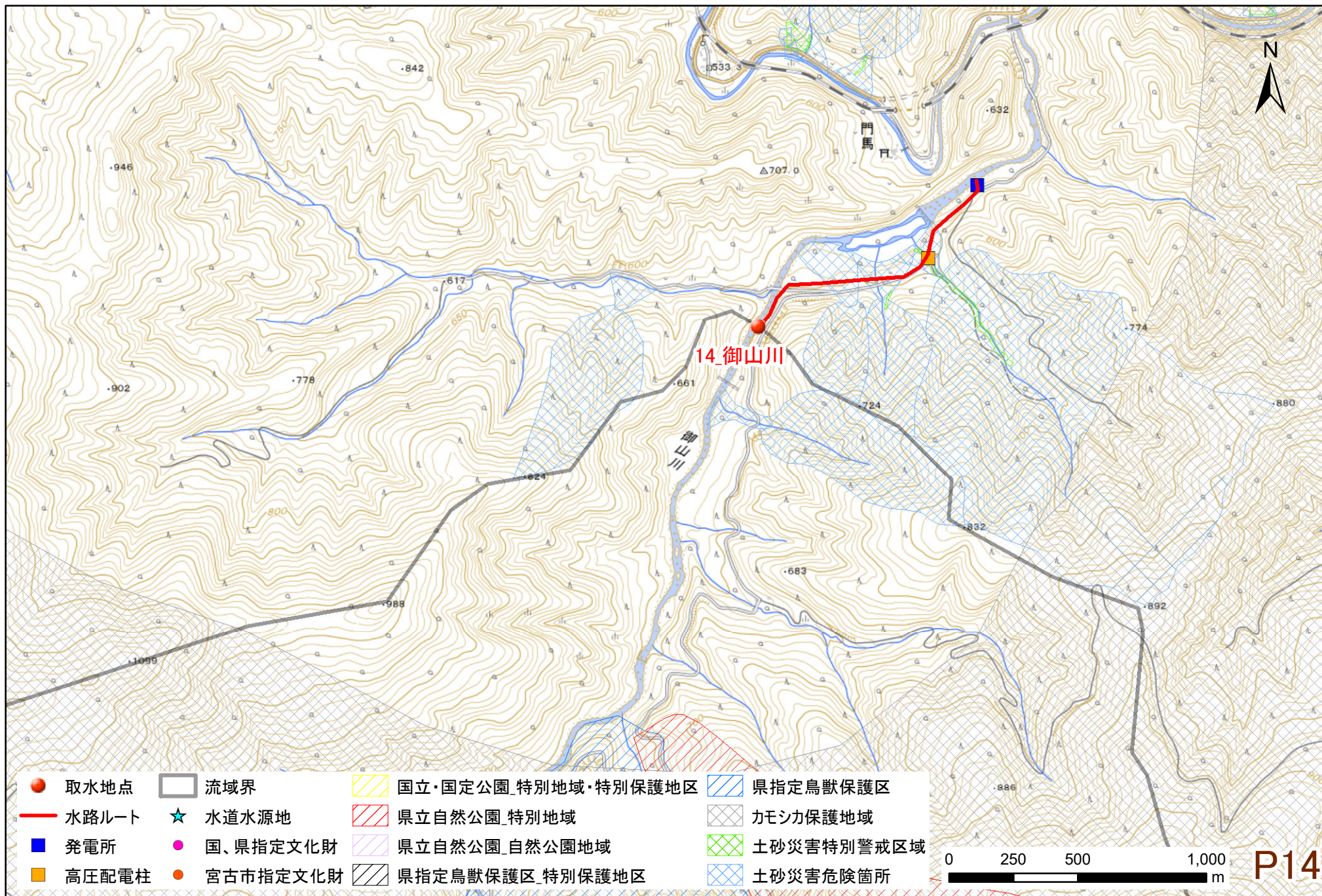


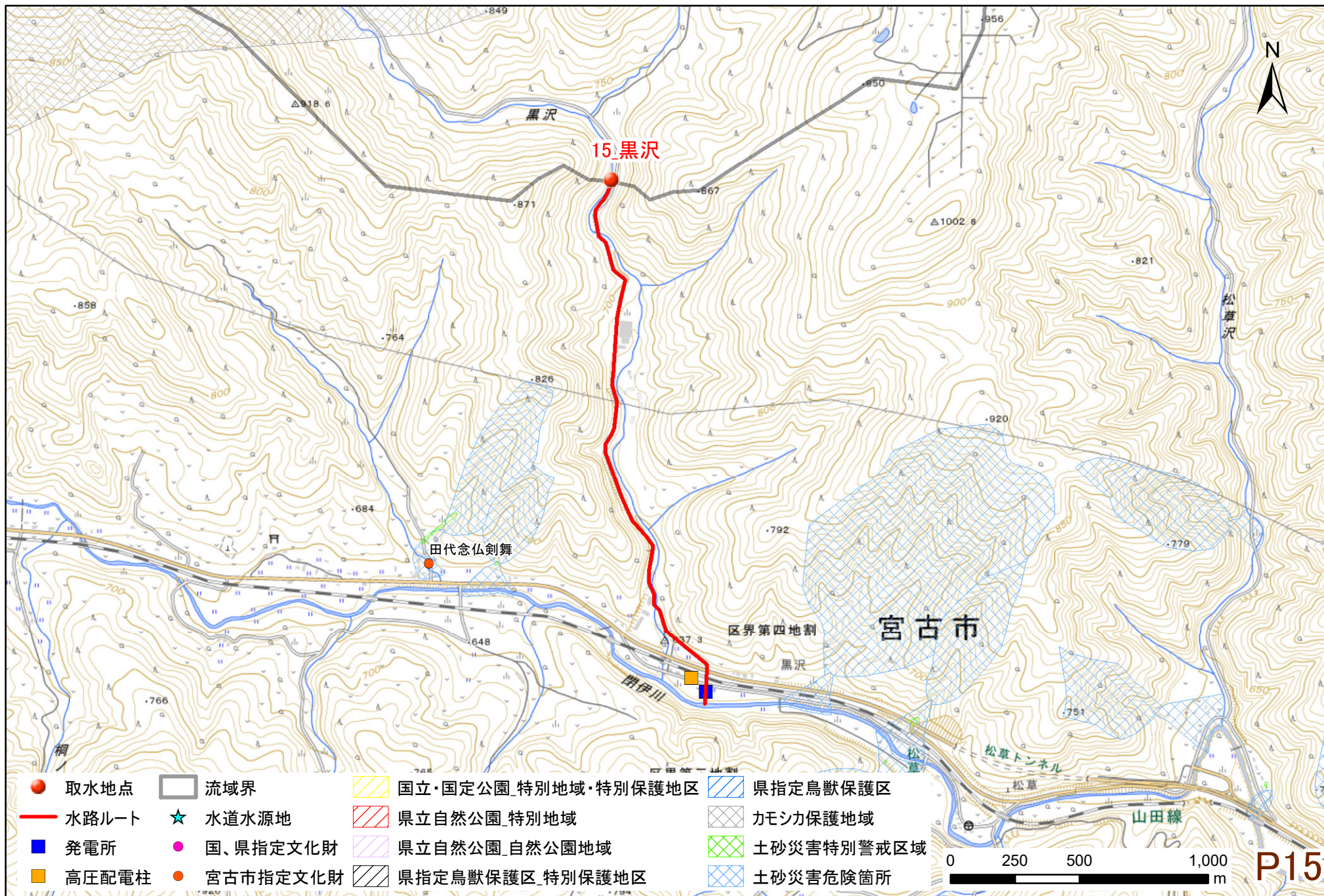


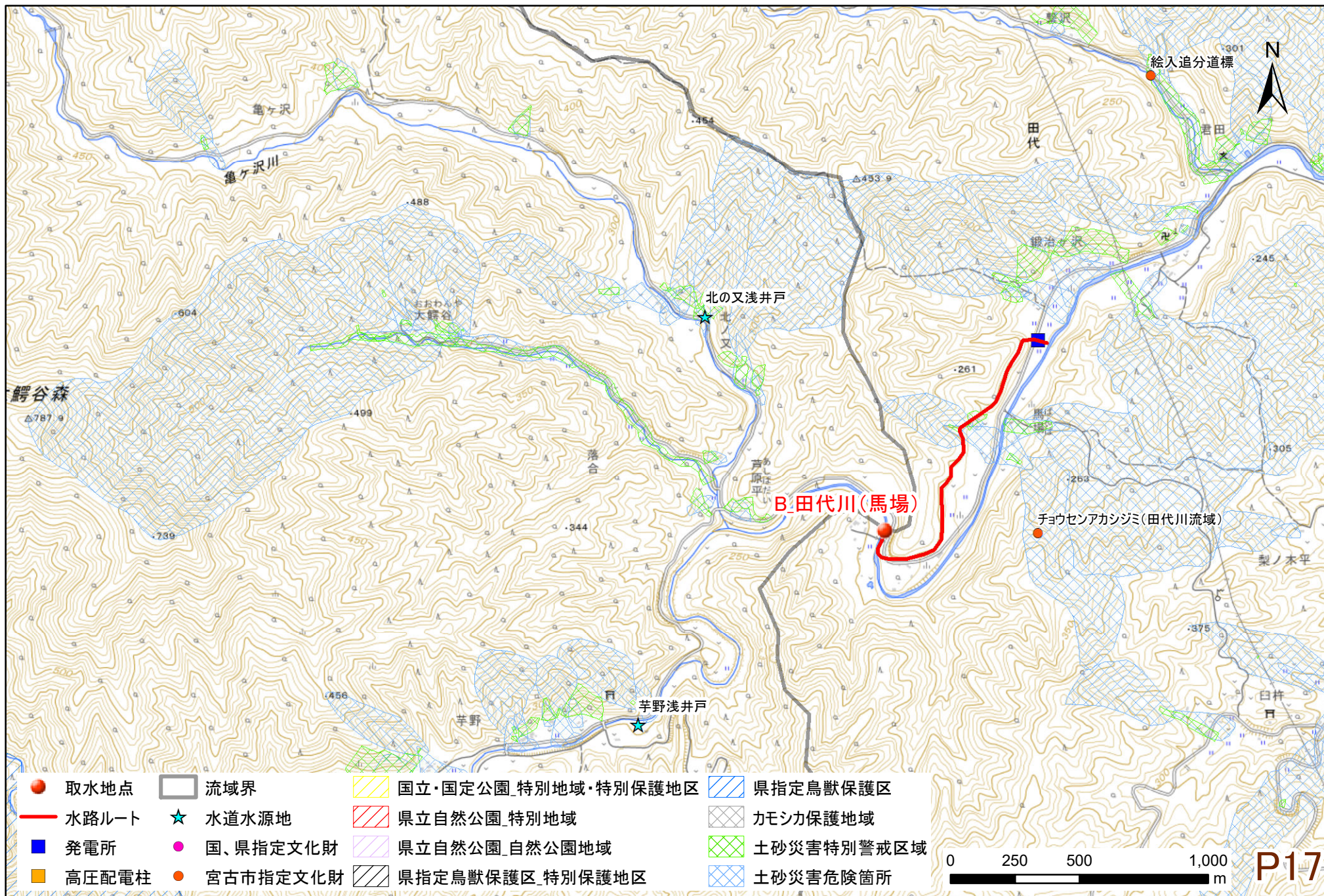


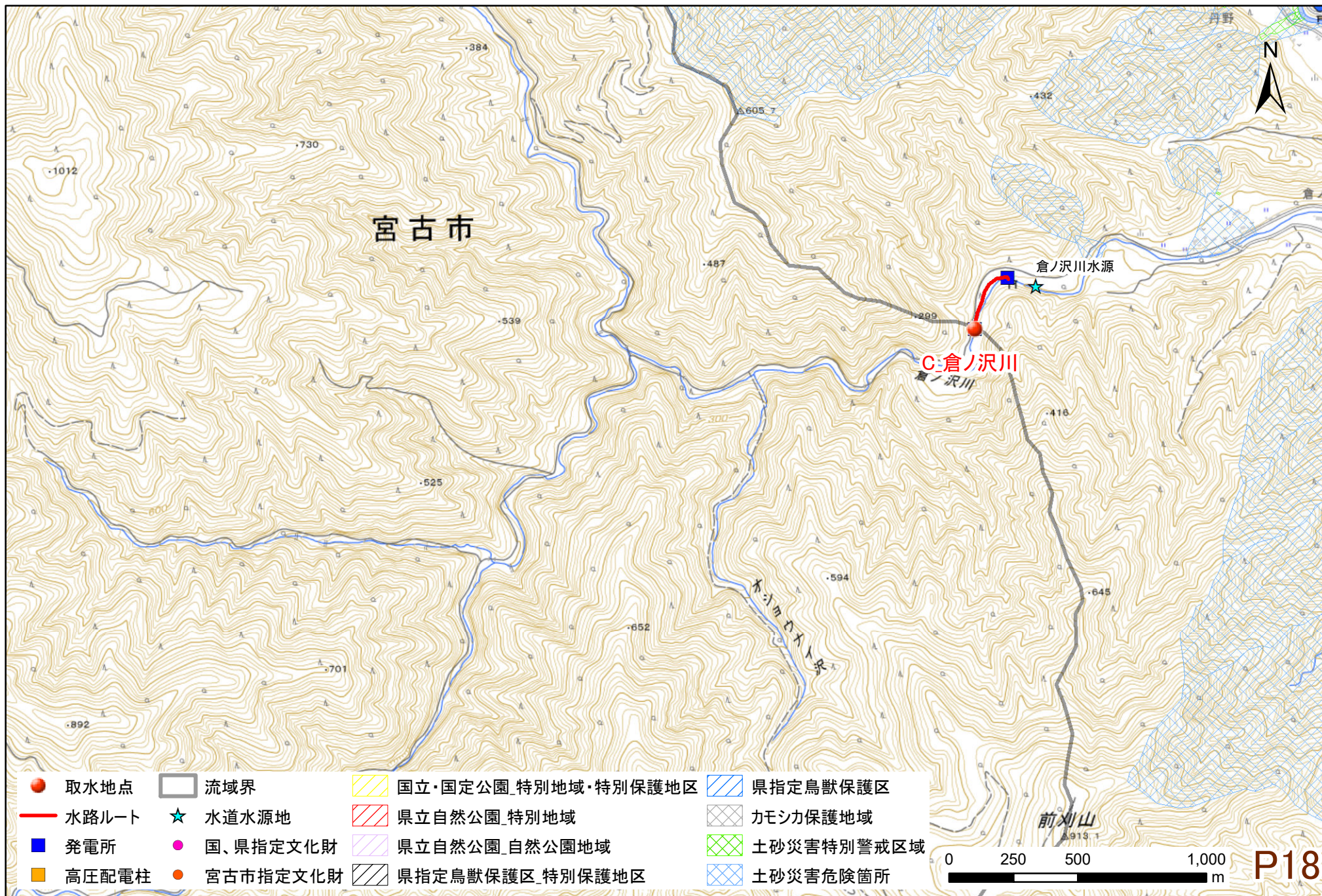


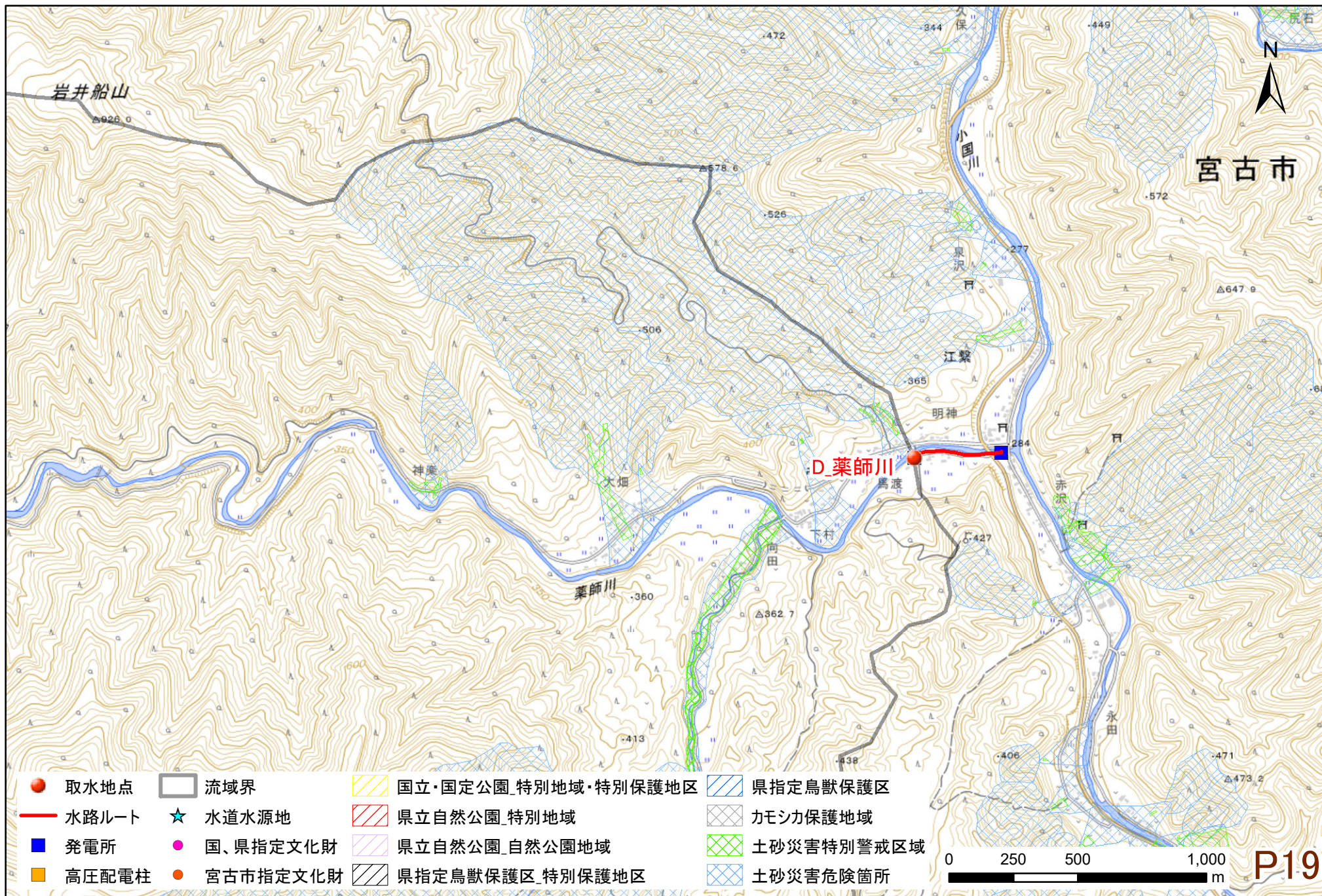












宮古市 再生可能エネルギーゾーニング（案）

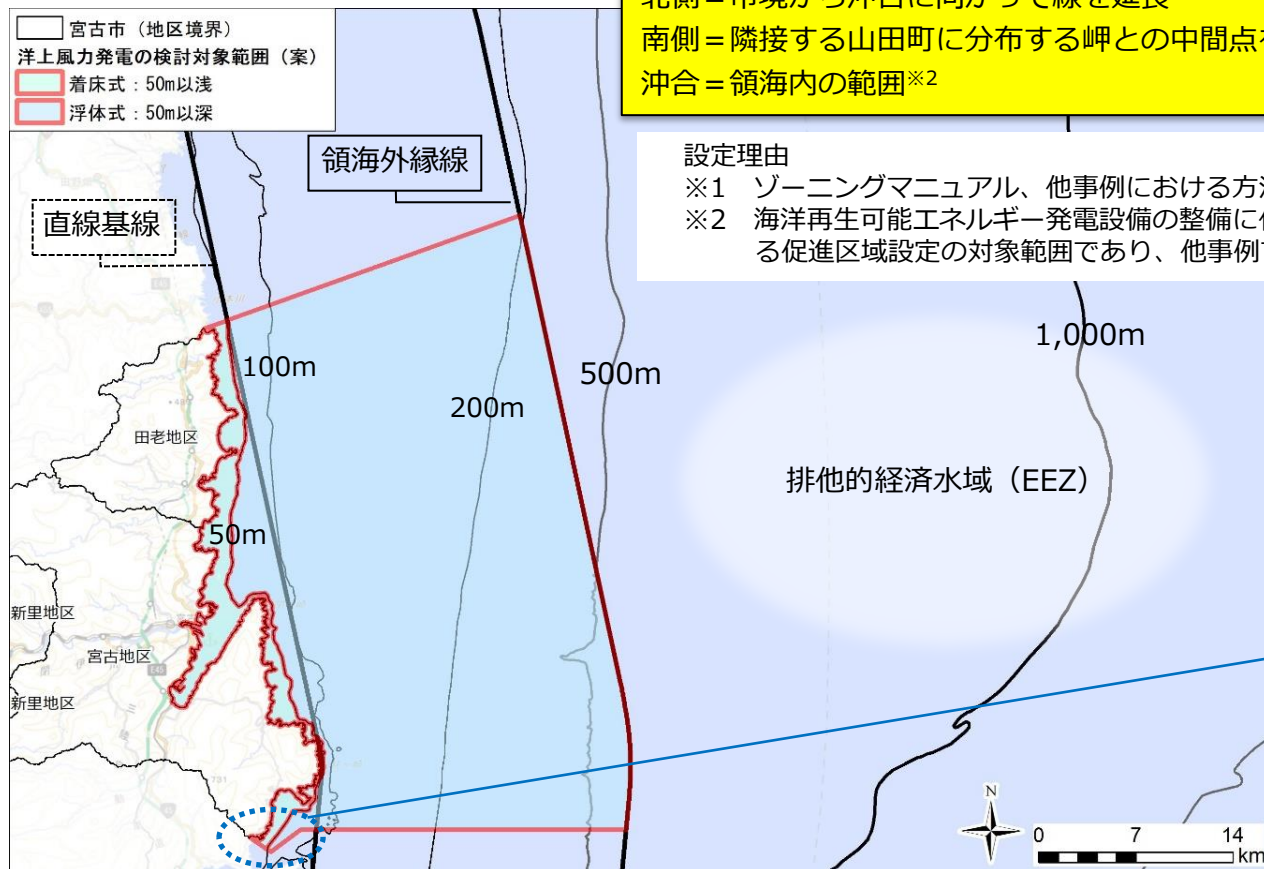
洋上風力における基礎情報の整理

宮古市 再生可能エネルギーゾーニング（案） 洋上風力における基礎情報の整理

（1）対象範囲の検討・設定

- 洋上には境界がないため、他事例、国のマニュアル、技術的なガイドブックを参考に対象範囲案を検討した。

■ 検討対象範囲



【対象範囲の設定（案）】

北側 = 市境から沖合に向かって線を延長※1

南側 = 隣接する山田町に分布する岬との中間点を通る線を引き、沖合へ延長※1

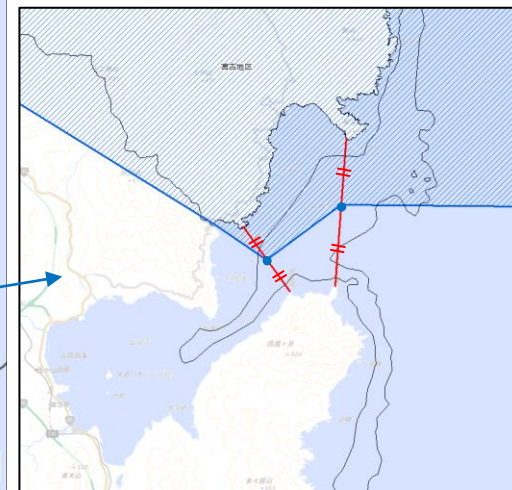
沖合 = 領海内の範囲※2

設定理由

※1 ゾーニングマニュアル、他事例における方法を引用

※2 海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律における促進区域設定の対象範囲であり、他事例でも領海までの設定が多くみられた

■ 中間点の設定



（２）基礎情報の収集

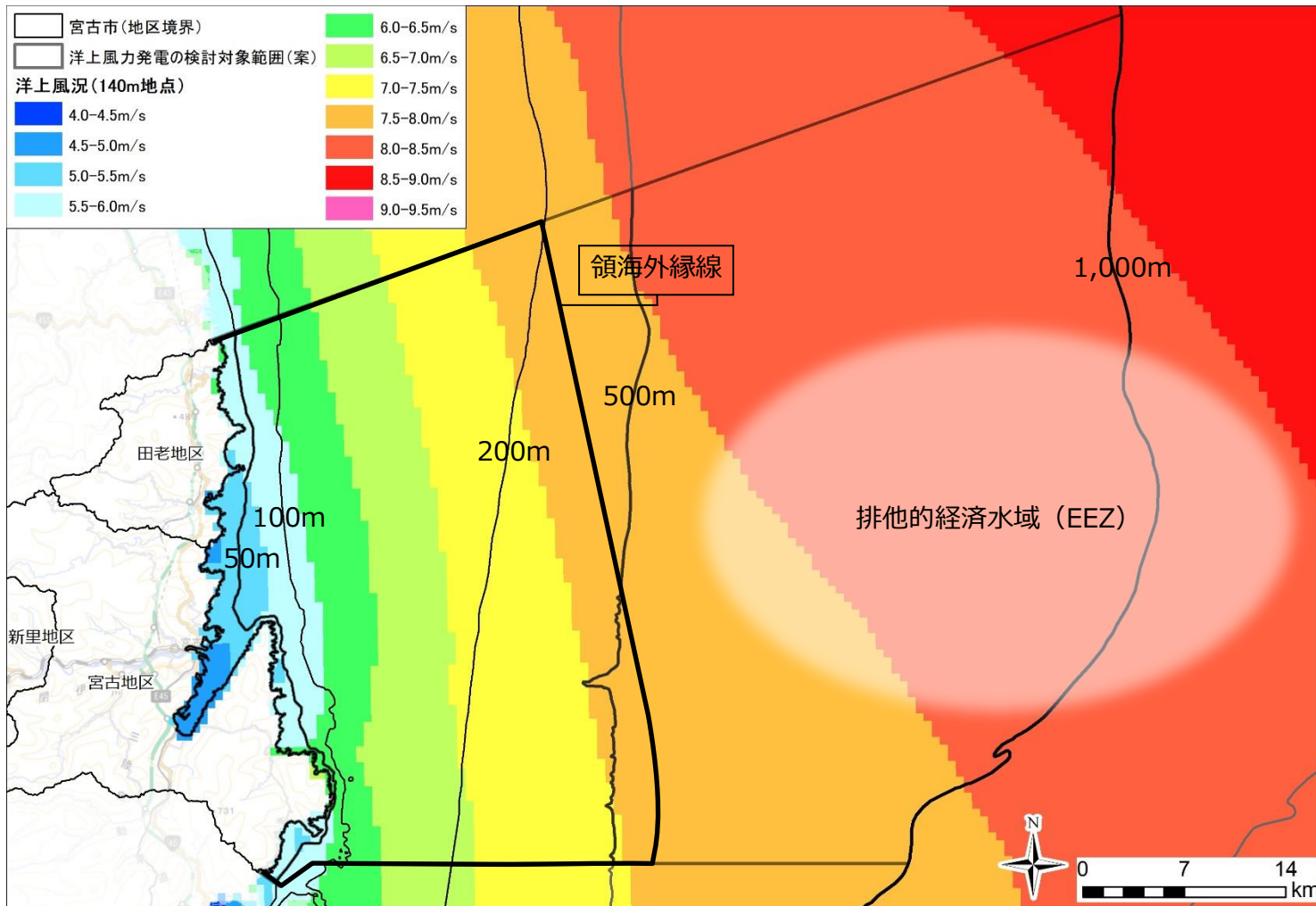
- 地域の特性を把握するため、洋上に関する環境情報を収集、整備した。
- 分布状況を可視化した（次頁以降）

■ 収集情報

分類	環境情報
事業性	風況、水深、波高
法令等の指定地	国立公園、港湾・漁港区域、漁業権設定区域
自然環境	藻場・干潟
社会環境	船舶航行

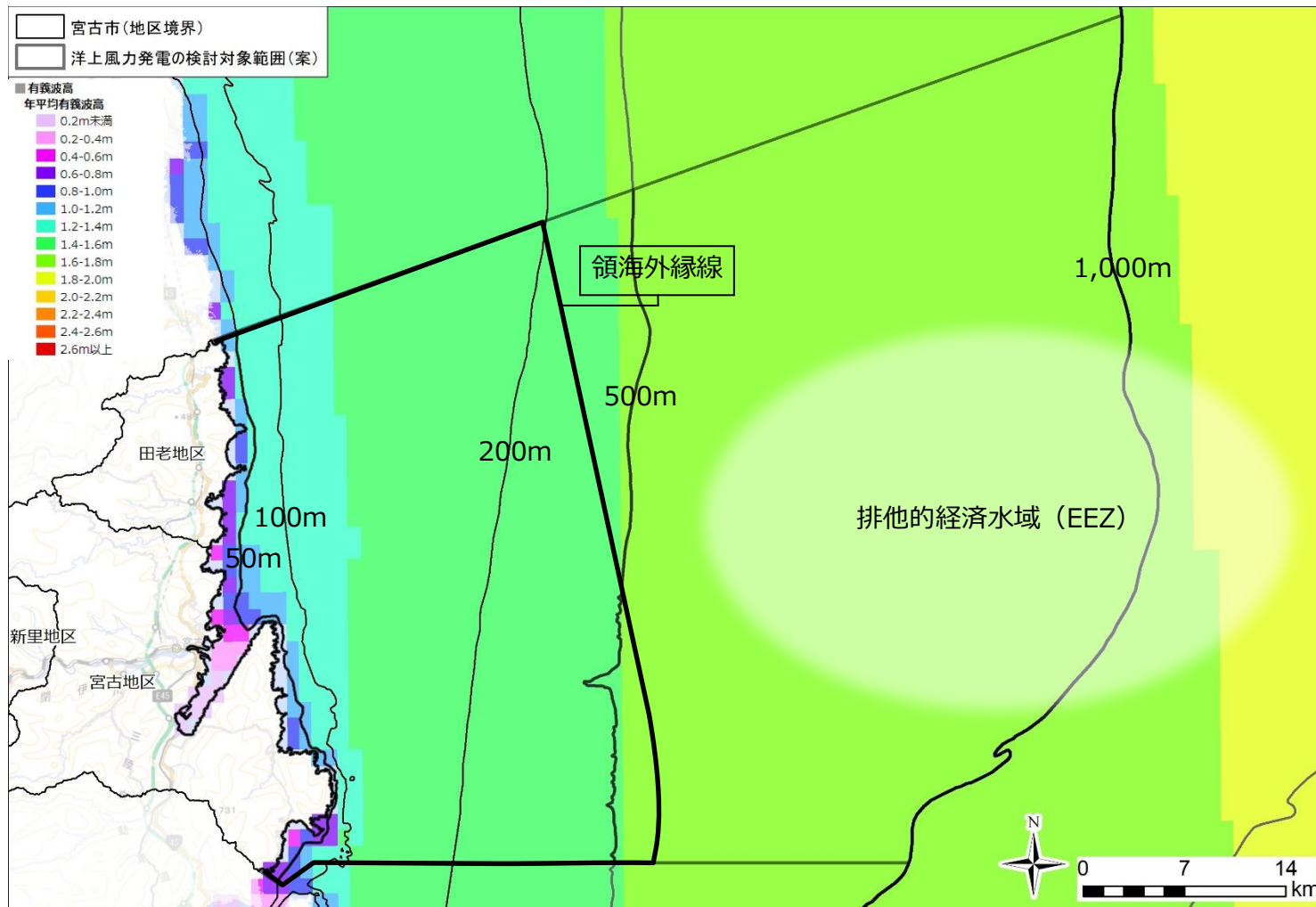
（3）基礎情報の可視化

- 洋上風況（高さ140m地点）



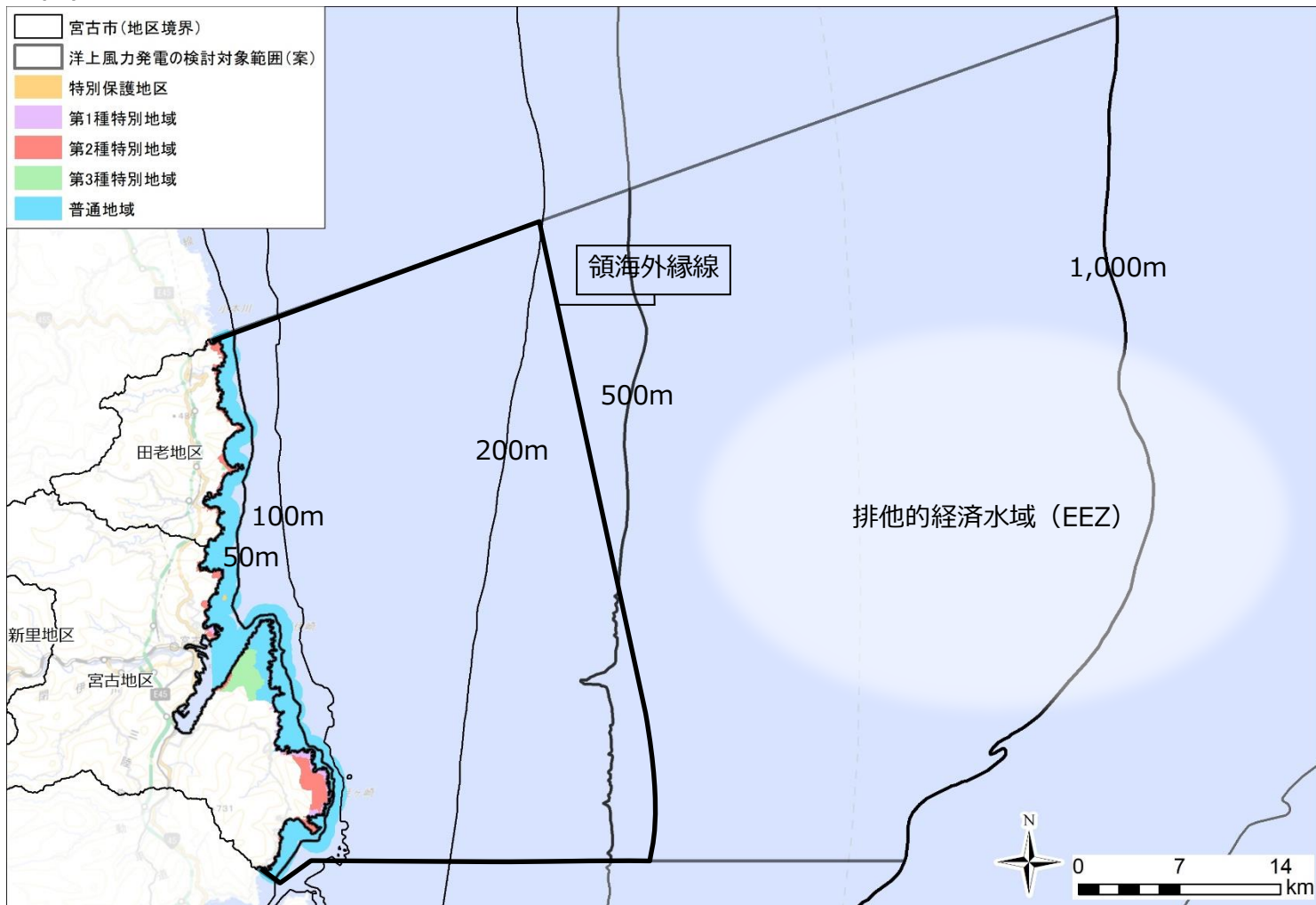
（3）基礎情報の可視化

・ 波高



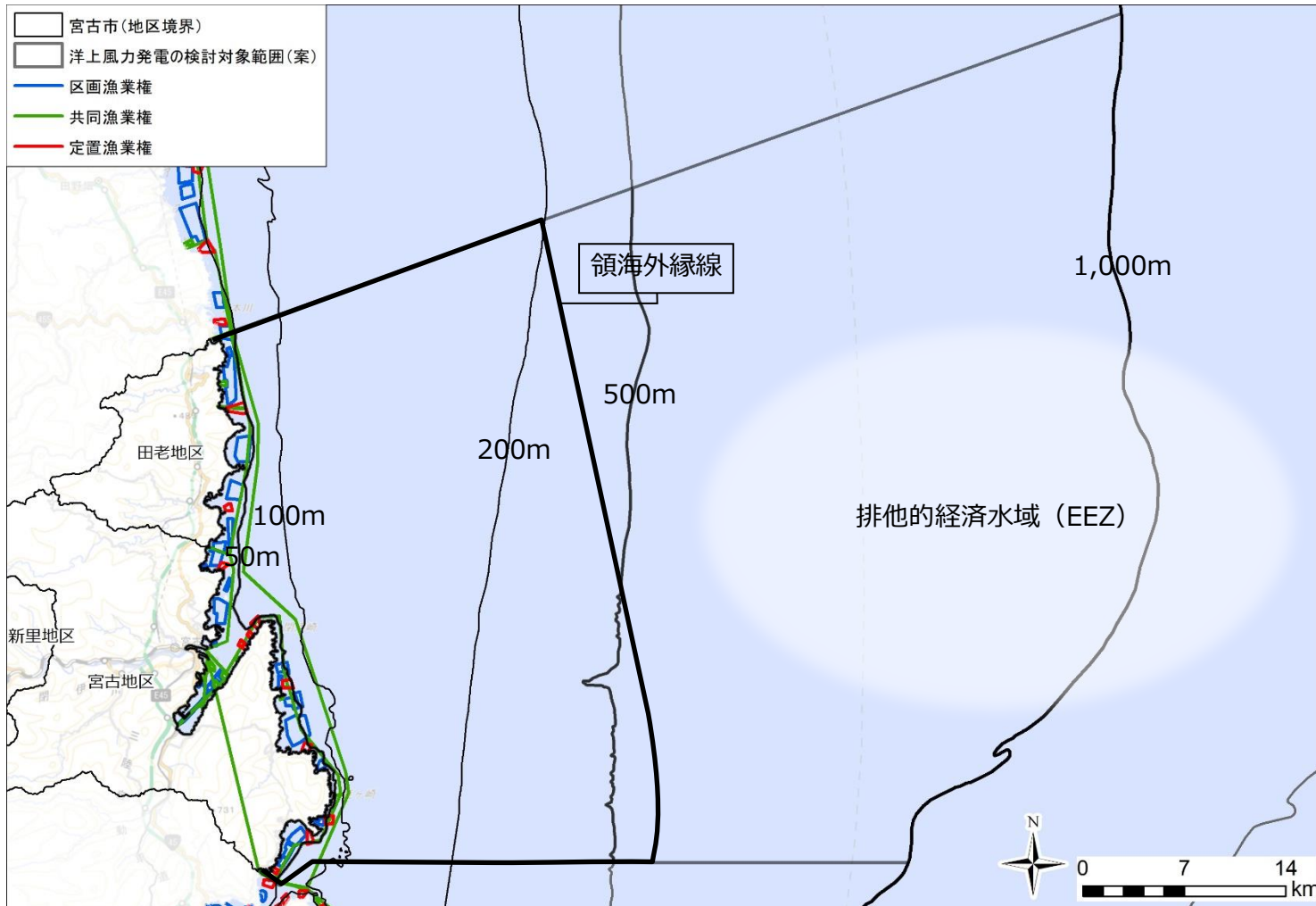
（3）基礎情報の可視化

・ 国立公園



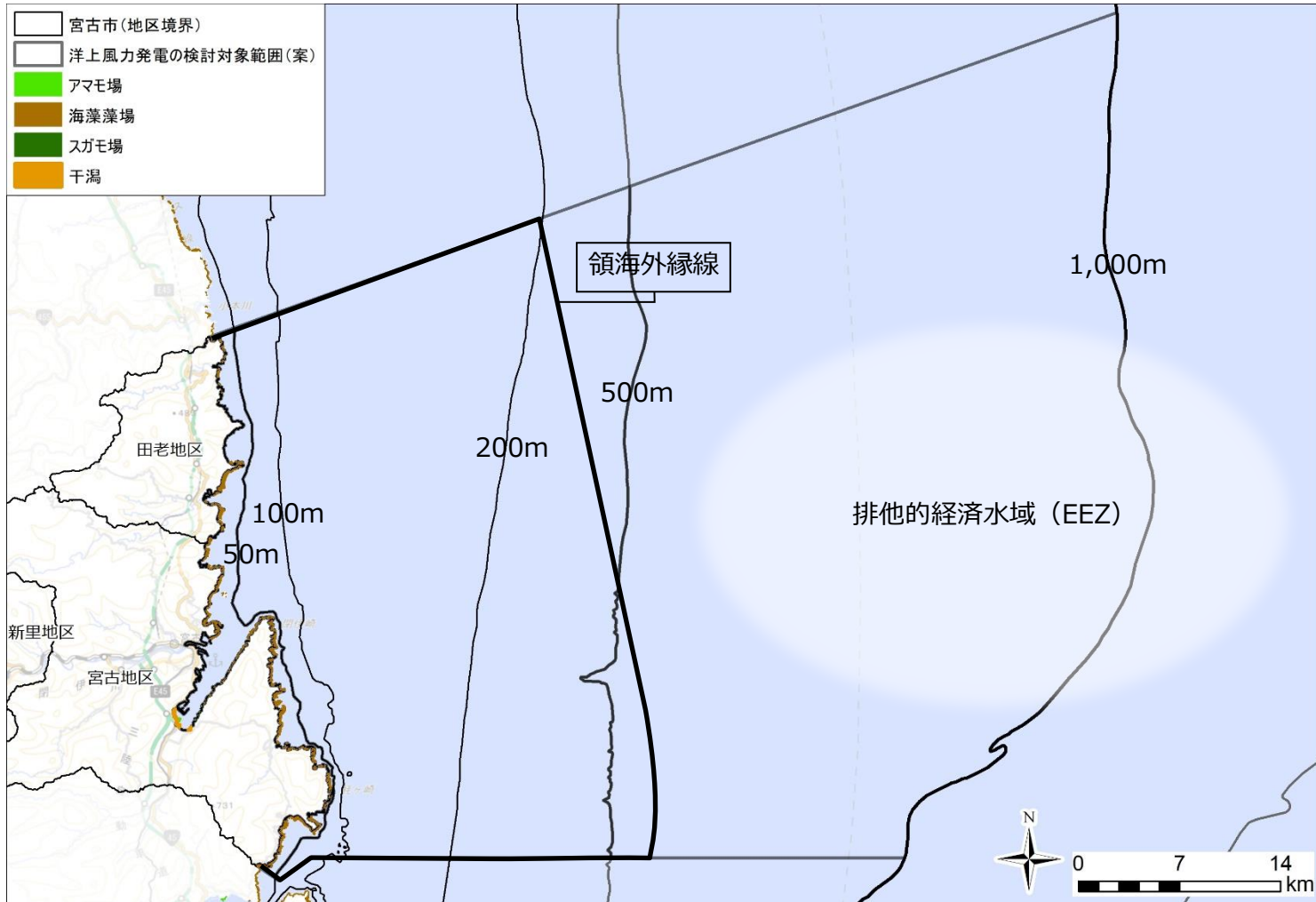
（3）基礎情報の可視化

・ 漁業権設定区域



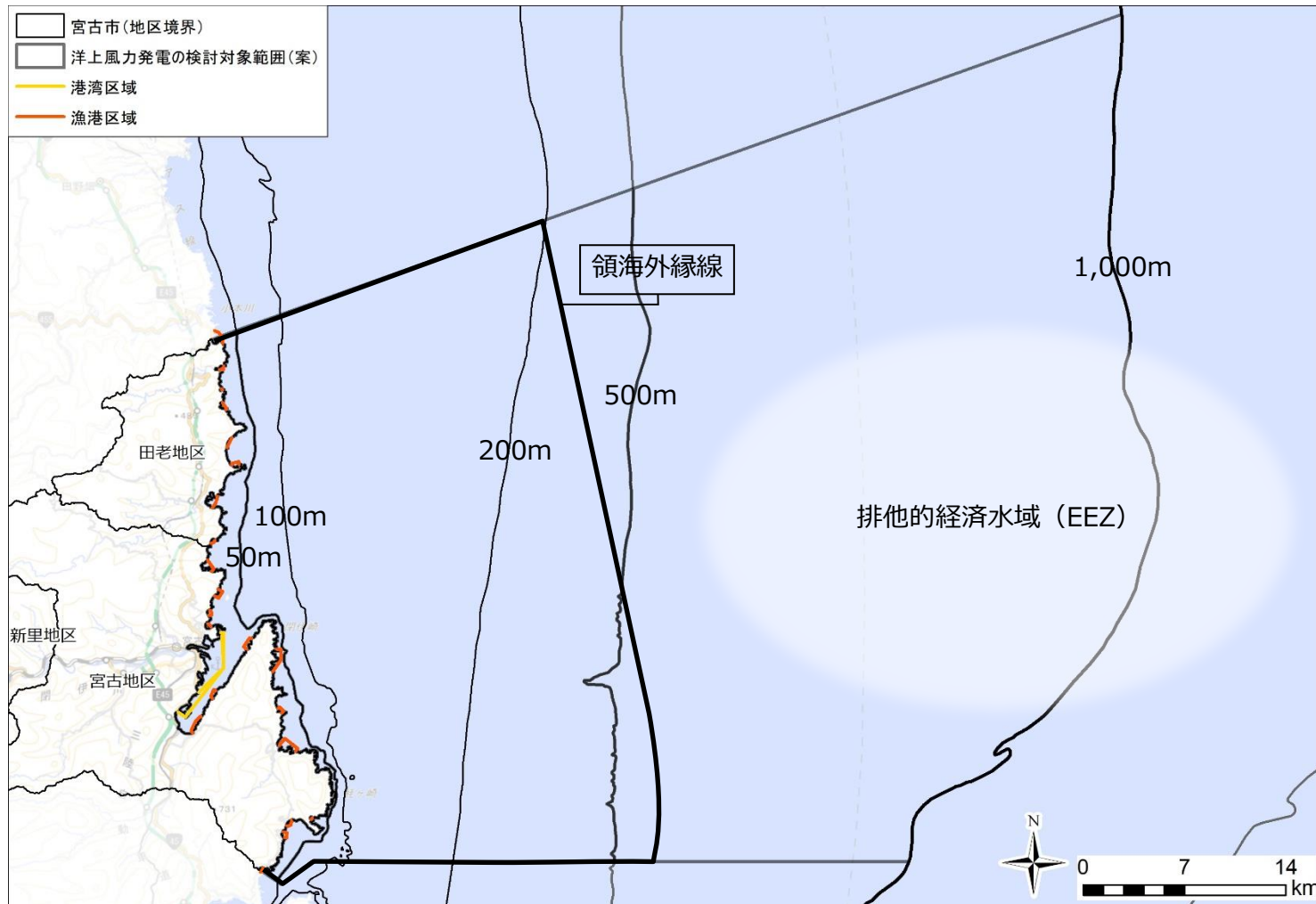
（3）基礎情報の可視化

- ・ 藻場、干潟



（3）基礎情報の可視化

- ・ 港湾、漁港



（3）基礎情報の可視化

・ 船舶通航量

